

独立行政法人国立病院機構
相模原病院
相模原病院臨床研究センター

研 究 業 績 集
令和3年度

免疫異常（リウマチ・アレルギー）高度専門医療施設
独立行政法人国立病院機構相模原病院臨床研究センター

令和3年度研究業績集刊行にあたって

国立病院機構 相模原病院 病院長 安達 献

令和4年4月1日付けで病院長に就任しました。就任にあたって『安定経営のもとで多様性を尊重したより魅力ある病院を目指して!』という基本構想のテーマを掲げました。現在のトピックスである地域医療構想への対応と働き方改革の推進とともに、研究センターと診療部の共存共栄を大きな柱として考えています。

ご承知のごとく2017年4月に当院と成育医療研究センターが日本のアレルギー疾患対策拠点病院に指定されました。法律によりアレルギー診療のみならず、研究や研修などの中心的役割を担うように定められています。その沿革は1974年難病（リウマチ・アレルギー疾患）基幹施設に指定され、それに伴い1976年に臨床研究部設置、1999年に免疫異常（リウマチ・アレルギー疾患分野）における準ナショナルセンターとなり、翌2000年に国立病院として初めて臨床研究センターが設置されました。難治性のリウマチ・アレルギー疾患患者さんを多数抱え、その内科的治療や整形外科のリウマチ患者さんに対する人工関節手術、皮膚科のアトピー性皮膚炎診療、小児科における世界最多の食物アレルギーの診療実績には高い評価を受けており当院の大きな特色の一つとなっています。

研究実績をみると論文著書発表数は令和2年度154本、令和3年度146本と、新型コロナウイルス感染症との闘いが依然続いて国際学会発表等に制限がかかるなかで、十分に健闘しています。

全国NHO受託研究請求額は令和2年度14位、令和3年度11位、関東甲信越地区でみるといずれも東京医療センターに次いで2位と巻き返しの兆しが見られています。

研究センターの主な課題としては①欠員部長枠2名の公募②運営費交付金削減に伴い研究資金独自調達のための大学・企業との連携強化③SMO（治験施設支援機関）の更なる導入拡大④研究センター棟の新築等がありますが、令和4年8月19日に空位となっていた臨床研究推進部長とリウマチ性疾患研究部長の採用面接を終えましたので、10月1日付けで2名の有能な部長が新たに誕生します。

まずは医業収支の黒字を維持する病院の安定経営がなければ、研究センターの長期的展望は立ちません。診療部も最新の医療機器を駆使した低侵襲医療の更なる拡大が出来ません。研究センターなくしては、単なる中規模の評判の良い急性期病院に過ぎなく魅力に欠けます。両者が手を携え互いをリスペクトして当院の強みである多様性を尊重すること、すなわちアレルギー・リウマチグループが牽引する研究センターとハイレベルな低侵襲医療・断らない救急医療を提供する診療部の両者が共存共栄することが、他院と競合しない誰もが認める特色ある病院としてブランディングされ、相模原病院の輝く未来に繋がると信じます。

臨床研究センター長挨拶

臨床研究センター長 海老澤 元宏

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当院ならびに当臨床研究センターの運営につきまして、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび令和3年度の国立病院機構相模原病院および同臨床研究センターの研究業績をお届けさせていただきます。臨床研究センター事務室西里さんを中心にセンター事務室と病院が一体となって集計いたしました。ご高閲いただきご指導ご助言いただければ幸いに存じます。

2020年初頭からの新型コロナウイルスによるパンデミックによりは未だに収束の兆しを見通せません。今年の夏もオミクロン株 BA5 が猛威を振るっておりますが、毒性は低下し感染力が強く医療機関では対応に追われていると思います。当院は、地域の救急医療の基幹施設としてコロナ対応も含め役割が求められておりますが、NHO 免疫・アレルギー（リウマチ・成人アレルギー・小児アレルギー）ネットワーク拠点病院としても国のアレルギー診療の中心拠点施設（小児・成人アレルギー）に指定され活動しております。

独立行政法人国立病院機構として病院経営が最優先され、親方日の丸時代とは異なり当臨床研究センターの体制は十分整っているとは言えません。令和4年4月から就任された安達院長の絶大なサポートを受け世界レベルの臨床や臨床研究レベルを保ち、国や地域のアレルギー・リウマチ医療に貢献できるよう努力する所存です。

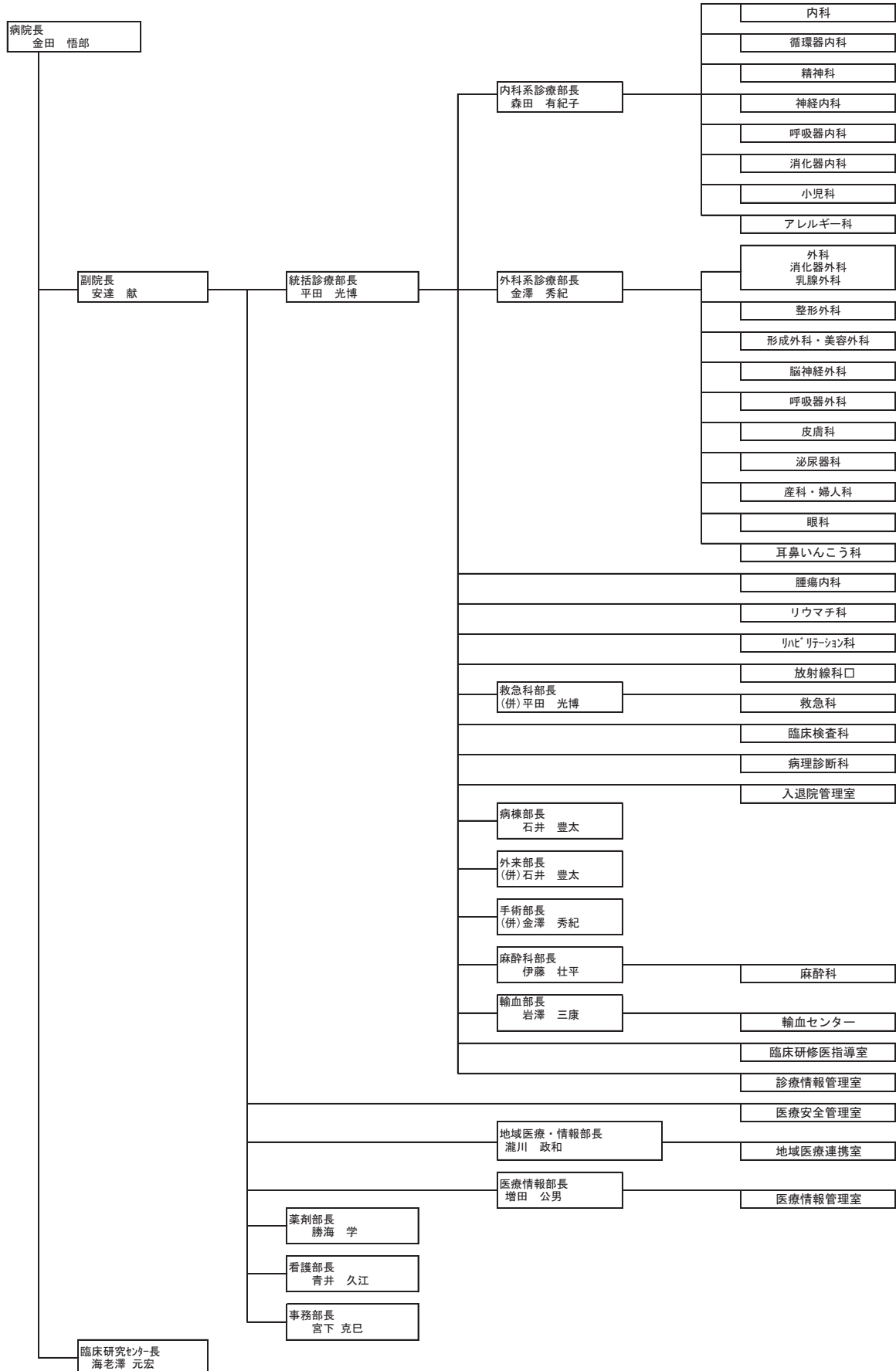
末筆となりましたが、先生方、各施設の方々の益々のご健勝ご発展を祈念しております。

目 次

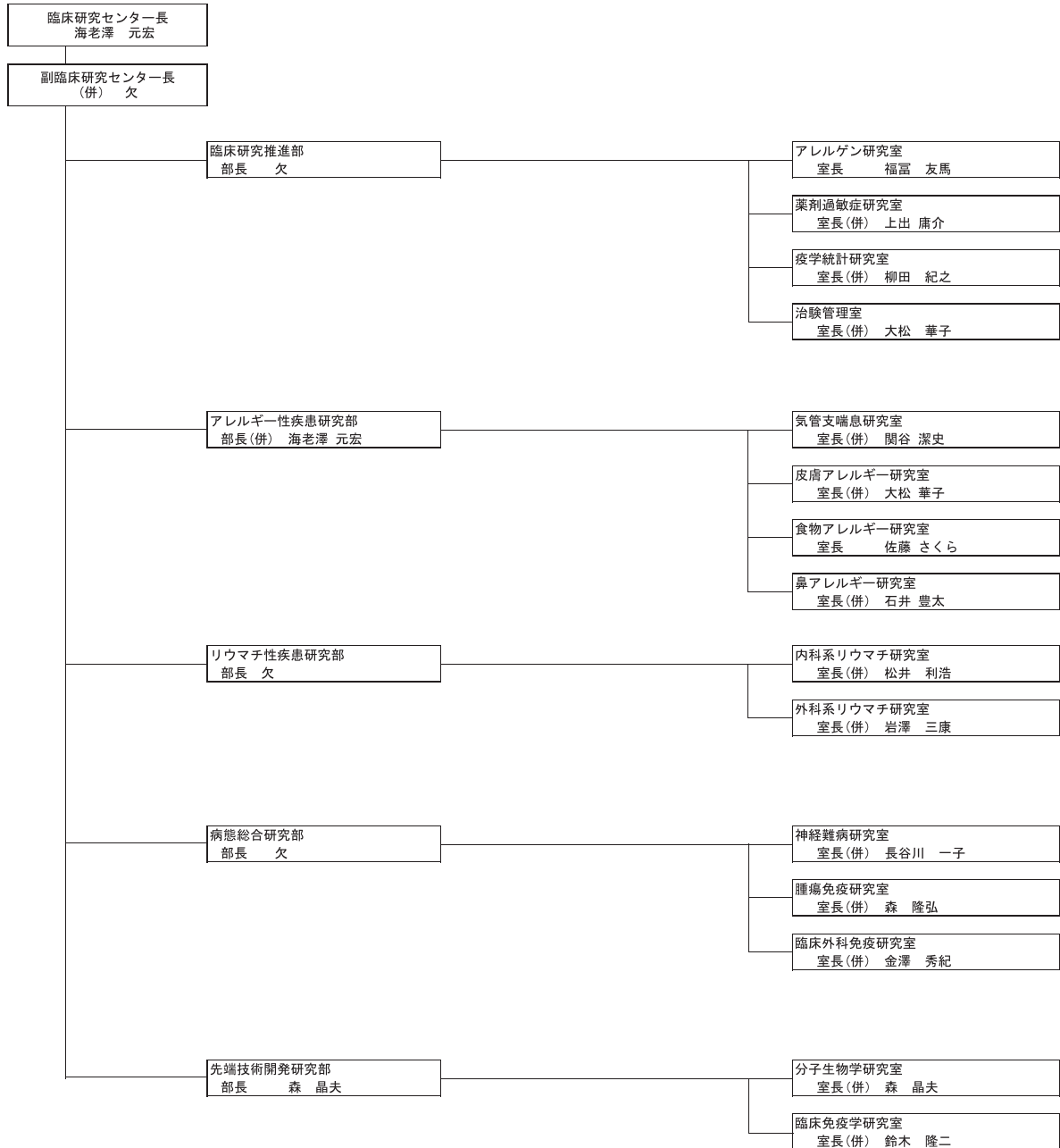
巻頭言	1
臨床研究センター長挨拶	2
I . 【相模原病院組織図】	4
病院診療部組織図	5
臨床研究センター組織図	6
II . 【臨床研究センター令和3年度研究業績報告】	7
成人アレルギー分野	8
小児アレルギー分野	22
リウマチ分野	42
1) 内科系リウマチ分野	42
2) 外科系リウマチ分野	53
先端技術開発研究分野	57
1) 分子生物学研究分野	57
2) 臨床免疫学研究分野	59
その他の臨床研究分野	60
1) 鼻アレルギー研究分野	60
2) 神経難病研究分野	60
3) 皮膚アレルギー研究分野	65
III . 【相模原病院診療部令和3年度業績報告】	67
外科・消化器外科・乳腺外科	68
形成外科	71
循環器内科	72
泌尿器科	76
腫瘍内科	77
リハビリテーション科	78
病理診断科	79
放射線科	80
臨床検査部門	81
薬剤部門	82
栄養管理部門	83
看護部門	84
IV . 【年次報告】	85
研究助成による研究参画	86
令和3年度 NHO ネットワーク共同研究	90
令和3年度 EBM 推進のための大規模臨床研究	90
受賞	91
メディア	92
V . 【研究業績の分類と業績件数表】	96
VI . 【主な欧文原著】	98

I . 【相模原病院 組織図】

病院診療部 組織図 (令和3年4月1日現在)



臨床研究センター組織図 (令和3年4月1日現在)



Ⅱ . 【臨床研究センター令和3年度研究業績報告】

成人アレルギー分野

■英文原著・短報

1. New clinical diagnostic criteria for allergic bronchopulmonary aspergillosis/ mycosis and its validation

Asano K, Hebisawa A, Ishiguro T, Takayanagi N, Nakamura Y, Suzuki J, Okada N, Tanaka J, Fukutomi Y, Ueki S, Fukunaga K, Konno S, Matsuse H, Kamei K, Taniguchi M, Shimoda T, Oguma T; Japan ABPM research program

Journal of Allergy and Clinical Immunology. 2021 Apr; 147(4): 1261-1268

2. Genome-wide association study reveals an association between the HLA-DPB1 * 02:01:02 allele and wheat-dependent exercise-induced anaphylaxis

Fukunaga K, Chinuki Y, Hamada Y, Fukutomi Y, Sugiyama A, Kishikawa R, Fukunaga A, Oda Y, Ugajin T, Yokozeki H, Harada N, Suehiro M, Hide M, Nakagawa Y, Noguchi E, Nakamura M, Matsunaga K, Yagami A, Morita E, Mushiroda T

Am J Hum Genet. 2021 Jul; S0002-9297(21): 00241-X

3. Eosinophil ETosis-mediated release of galectin-10 in eosinophilic granulomatosis with polyangiitis

Fukuchi M, Kamide Y, Ueki S, Miyabe Y, Konno Y, Oka N, Takeuchi H, Koyota S, Hirokawa M, Yamada T, C N Melo R, F Weller P, Taniguchi M

Arthritis & Rheumatology. 2021 Sep; :

4. Prevalence of inhaled allergen-specific IgE antibody positivity in the healthy Japanese population

Tanaka J, Fukutomi Y, Shiraishi Y, Kitahara A, Oguma T, Hamada Y, Watai K, Nagai T, Taniguchi M, Asano K

Allergology International. 2021 Sep; : S1323-8930(21)00099-X

5. Association between the severity of chronic spontaneous urticaria and sleep-disordered breathing

Nagayama K, Watai K, Sekiya K, Iwata M, Hashimoto Y, Nakamura Y, Miyake A, Ryu K, Hayashi H, Ohmatsu H, Kamide Y, Fukutomi Y, Taniguchi M

Allergology International. 2021 Sep; :

6. Low-dose mepolizumab is effective as an add-on therapy for treating long-lasting peripheral neuropathy in patients with eosinophilic granulomatosis with polyangiitis

Nakamura Y, Fukutomi Y, Sekiya K, Kajiwara K, Kawasaki Y, Fujita N, Nagayama K, Iwata M, Iwamoto K, Yano K, Hamada Y, Watai K, Ryu K, Hayashi H, Kamide Y, Taniguchi M

Modern Rheumatology. 2021 Sep; :

7. Structure-based prediction of the IgE epitopes of the major dog allergen Can f 1.

Nakatsuji M, Sugiura K, Suda K, Sakurai M, Ubatani M, Muroya H, Okubo R, Noguchi R, Kamata Y, Fukutomi Y, Ishibashi O, Nishimura S, Inui T

8. Increased Prevalence of Atopic Dermatitis in Children Aged 0–3 Years Highly Exposed to Parabens

Arafune J, Tsujiguchi H, Hara A, Shimizu Y, Hori D, Nguyen TTT, Suzuki F, Hamagishi T, Yamada Y, Nakamura H, Yoshikawa T, Hayashi K, Shibata A, Fukutomi Y, Ohya Y, Yamamoto–Hanada K, Muto G, Hirota R, Konoshita T, Kambayashi Y, Nakamura H

International Journal of Environmental Research and Public Health. 2021 Nov; 18(21): 11657

9. Allergic fungal diseases in the upper and lower airways

Shigeharu U, Fukutomi Y, Miyabe Y, Yamada T, Oguma T, and Asano K

Eosinophilic Lung Diseases (ERS Monograph).. 2022 Mar; : 119–140

■英文総説・著書

1. Occupational Hypersensitivity Pneumonitis in a Japanese Citrus Farmer

Kutsuzawa N, Takihara T, Shiraishi Y, Kajiwarra H, Imanishi T, Fukutomi Y, Kamei K, Takahashi M, Enokida K, Horio Y, Ito Y, Hayama N, Oguma T, Asano K

Internal Medicine 2021. 5; : Online ahead of print.

2. Respiratory sensitization to insect allergens: Species, components and clinical symptoms

Fukutomi Y, Kawakami Y

Allergology International 2021. 7; 70(3): 303–312

3. The First Death in Japan Attributed to COVID–19:A Brief Report

Nagayama K, Watai K, Sekiya K, Kamide Y, Kaneda G

Cureus 2021. 12; :

4. Miliary pattern on chest imaging caused by adenocarcinoma

Hamada Y, Iwata M, Sekiya K

CMAJ 2022. 2; 194(7): E259–E260

5. Perspectives on the Efficacy of Benralizumab for Treatment of Eosinophilic Granulomatosis With Polyangiitis

Koga Y, Aoki–Saito H, Kamide Y, Sato M, Tsurumaki H, Yatomi M, Ishizuka T, Hisada T

Frontiers in Pharmacology 2022. 3; 13: 865318

■和文総説・著書

1. 食物依存性運動誘発アナフィラキシーの診断と予後

濱田 祐斗

Derma. 2021. 4; 増刊号 No. 307: 1–5

2. PFAS の病態と診断の進め方

福富 友馬

Derma. 2021. 4; 増刊号 No. 307: 6–12

3. アスピリン蕁麻疹の診断と対応

福富 友馬

Derma. 2021. 4; 増刊号 No. 307: 194-198

4. 喘息難治化因子としての真菌感作

関谷 潔史

アレルギーの臨床 2021. 4; Vol. 41(4)No. 554: (297)17-(301)21

5. アレルギー性気管支肺真菌症の診療の手引き—臨床現場で生かすためのポイント—

谷口 正実

アレルギー 2021. 6; 70(4): 274-281

6. 文明病としてのアレルギー疾患

福富 友馬

アレルギーの臨床 2021. 6; 41(6): 4(468)

7. 糖代謝異常と喘息

濱田 祐斗

アレルギーの臨床 2021. 6; 41(6): 16(480)-20(484)

8. アレルギー疾患に類似する多種化学物質過敏症

渡井 健太郎, 河崎 裕一郎, 関谷 潔史

アレルギーの臨床 2021. 6; 41(6): 26(490)-29(493)

9. 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に mepolizumab が保険適用となって、ステロイドの使い方は変わるか？

関谷 潔史, 岩田 真紀, 岩本 圭右, 中村 祐人, 濱田 祐斗

リウマチ科 2021. 6; 65(6): 633-641

10. 胃酸分泌抑制薬とアレルギー疾患の関係

富田 康裕

アレルギーの臨床 2021. 6; 41(6): 8(472)-12(476)

11. 食物アレルギーの治療と対処法

福富 友馬

診断と治療 2021. 7; 109(7): 913-918

12. 『食物アレルギー診療ガイドライン』改訂に向けて 成人領域の食物アレルギー

福富 友馬

食物アレルギー研究会会誌 2021. 9; 21(2): 82-87

13. 薬剤による咳嗽

関谷 潔史

日本臨床 呼吸器症候群(第3版)Ⅱ 2021. 9; No. 18: 33-36

14. 今日のアロスエルゴン アレルギー性疾患と識別を要する多種化学物質過敏症
渡井 健太郎, 河崎 裕一郎, 藤田 教寛, 谷口 正実
Allos Ergon 2021. 12; 1(3): 387-392
15. 小麦アレルギー (成人)
濱田 祐斗, 福富 友馬
Visual Dermatology 2021. 12; Vol. 21 No. 1: 32-34
16. アニサキスアレルギー
濱田 祐斗, 福富 友馬
Visual Dematology 2021. 12; 21(1): 35-37
17. [食物アレルギー：診療の基本と最新情報] (Part3.) 食物アレルギーの診断法 (解説 1)
血中抗原特異的 IgE 抗体検査
福富 友馬
Visual Dematology 2021. 12; 21(1): 62-65
18. アレルゲン回避指導の実際
関谷 潔史
今日の治療指針 私はこう治療している 2022. 1; ポケット版: 838-839
19. 22 気管支拡張薬
関谷 潔史
治療薬ハンドブック 2022 2022. 1; : 459-479
20. 23 気管支喘息治療薬
関谷 潔史
治療薬ハンドブック 2022 2022. 1; : 480-501
21. 知っておきたい成人の食物アレルギー
福富 友馬
週刊日本医事新報 2022. 1; 5100: 18-26
22. アレルゲンコンポートメント解析の診断学上の意義
福富 友馬
アレルギー 2022. 2; 71(1): 27-30
23. Mepolizumab による好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の治療
関谷 潔史
リウマチ科 2022. 2; 67(2): 185-194
24. 大人の食物アレルギー
福富 友馬
集英社新書 2022. 3; : 10-196

■国際発表

[学会_一般演題]

1. 〈P10-10〉 Association between sleep-disordered breathing and chronic spontaneous urticaria

Nagayama K, Watai K, Sekiya K, Iwata M, Hashimoto Y, Nakamura Y, Miyake A,
Ryu K, Hayashi H, Ohmatsu H, Kamide Y, Fukutomi Y, Taniguchi M

The 25th Congress of the Asian Pacific Society of Respiriology Hybrid-In person and Virtual APSR 2021
2021 Nov, 京都市・Web 開催

2. 〈O-12〉 喘息は糖尿病発症のリスク因子か？：非ステロイド使用者におけるレセプトデータ解析

濱田 祐斗, 中谷 英仁, 濱田 桂, 永山 貴紗子, 富田 康裕, 関谷 潔史, 長尾 みづほ,
藤澤 隆夫, 谷口 正実, 福富 友馬

第 30 回国際喘息学会日本・北アジア部会
2021 Dec, 高知市

[学術講演・他]

1. Elevated serum levels of Galectin-10 in patients with EGPA

Kamide Y

IES Virtual Seminar Forum Eosinophil functions and diseases (International Eosinophil Society, Inc)
2021 Oct, Web 開催

■国内発表

[学会_シンポジウム]

1. 〈EL4〉 アレルゲンコンポーネント解析：Up-to-date

福富 友馬

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

2. 〈MS34-3〉 化学物質過敏症における腸内細菌叢メタゲノム解析

渡井 健太郎, 関谷 潔史, 河崎 裕一郎, 藤田 教寛, 岩本 圭右, 岩田 真紀,
永山 貴紗子, 矢野 光一, 中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 林 浩昭, 上出 庸介,
福富 友馬, 森 晶夫, 服部 正平, 谷口 正実

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

3. 〈イブニングシンポジウム 4 アレルギー診断における特異的 IgE 検査の活用方法〉 特異的 IgE 検査～総論～

福富 友馬

第 8 回総合アレルギー講習会, 2022. 3, 横浜市・Web 開催

4. 〈食物アレルギー（成人含む）〉 成人領域で取り扱う食物アレルギー

福富 友馬

第 8 回総合アレルギー講習会, 2022. 3, 横浜市・Web 開催

[学会_一般演題]

1. 〈演題 1〉 Type2 炎症が関与する疾患における Dupilumab の役割

関谷 潔史

第 61 回日本呼吸器学会学術講演会 コーヒーブレイクセミナー 3 , 2021. 4, 東京

2. 〈OP78〉 実臨床における Omalizumab 著効例の臨床背景の検討

関谷 潔史, 渡井 健太郎, 河崎 裕一郎, 藤田 教寛, 岩本 圭右, 矢野 光一, 岩田 真紀,
永山 貴紗子, 中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 森 晶夫, 谷口 正実, 福富 友馬, 上出 庸介
第 61 回日本呼吸器学会学術講演会, 2021. 4, 東京

3. 〈OP154〉 化学物質過敏症における腸内細菌叢解析

渡井 健太郎, 関谷 潔史, 谷口 正実, 河崎 裕一郎, 藤田 教寛, 岩本 圭右, 岩田 真紀,
永山 貴紗子, 矢野 光一, 中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 林 浩昭, 福富 友馬, 森 晶夫,
服部 正平, 上出 庸介

第 61 回日本呼吸器学会学術講演会, 2021. 4, 東京

4. 〈OP159〉 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症における galectin-10 産生と血清中 IL-5 濃度に関する検討

藤田 教寛, 上出 庸介, 植木 重治, 福地 峰世, 宮部 結, 岩田 真紀, 永山 貴紗子,
中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 渡井 健太郎, 森 晶夫, 谷口 正実, 福富 友馬, 関谷 潔史

第 61 回日本呼吸器学会学術講演会, 2021. 4, 東京

5. 〈OP160〉 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA) 発症前の気管支喘息の臨床的特徴についての検討

岩本 圭右, 上出 庸介, 河崎 裕一郎, 永山 貴紗子, 岩田 真紀, 矢野 光一, 中村 祐人,
劉 楷, 濱田 祐斗, 渡井 健太郎, 森 晶夫, 福富 友馬, 関谷 潔史

第 61 回日本呼吸器学会学術講演会, 2021. 4, 東京

6. 〈OP161〉 EGPA と N-ERD における副鼻腔病変の臨床的特徴の差異

岩田 真紀, 関谷 潔史, 福富 友馬, 河崎 裕一郎, 藤田 教寛, 永山 貴紗子, 岩本 圭右,
中村 祐人, 矢野 光一, 濱田 祐斗, 渡井 健太郎, 上出 庸介, 森 晶夫, 谷口 正実

第 61 回日本呼吸器学会学術講演会, 2021. 4, 東京

7. 〈PP40〉 医療従事者におけるラテックスアレルギーおよびラテックス・フルーツ症候群の認識調査

矢野 光一, 関谷 潔史, 河崎 裕一郎, 岩田 真紀, 岩本 圭右, 永山 貴紗子, 中村 祐人,
濱田 祐斗, 劉 楷, 渡井 健太郎, 森 晶夫, 谷口 正実, 福富 友馬, 上出 庸介

第 61 回日本呼吸器学会学術講演会, 2021. 4, 東京

8. 〈PP51〉 喘息に対する dupilumab 有効例の背景因子の検討

中村 祐人, 上出 庸介, 河崎 裕一郎, 藤田 教寛, 岩本 圭右, 永山 貴紗子, 岩田 真紀,
矢野 光一, 濱田 祐斗, 劉 楷, 渡井 健太郎, 森 晶夫, 谷口 正実, 福富 友馬, 関谷 潔史

第 61 回日本呼吸器学会学術講演会, 2021. 4, 東京

9. 〈PP53〉 喘息患者での Dupilumab の非導入に影響を与える背景因子の検討

劉 楷, 上出 庸介, 河崎 裕一郎, 藤田 教寛, 岩本 圭右, 岩田 真紀, 永山 貴紗子,
矢野 光一, 中村 祐人, 濱田 祐斗, 渡井 健太郎, 福富 友馬, 森 晶夫, 関谷 潔史

第 61 回日本呼吸器学会学術講演会, 2021. 4, 東京

10. 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA) 診療の現状

関谷 潔史

11. 〈OP385〉喘息は糖尿病の新規発症のリスク因子か？レセプトデータによる後ろ向きコホート研究

濱田 祐斗, 福富 友馬, 中谷 英仁, 渡井 健太郎, 上出 庸介, 関谷 潔史, 谷口 正実,
長尾 みづほ, 藤澤 隆夫

第 61 回日本呼吸器学会学術講演会, 2021. 4, 東京

12. 〈OP441〉睡眠関連呼吸障害と慢性特発性蕁麻疹重症度相関について

永山 貴紗子, 関谷 潔史, 渡井 健太郎, 河崎 裕一郎, 岩田 真紀, 岩本 圭右,
矢野 光一, 中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 森 晶夫, 上出 庸介, 福富 友馬, 谷口 正実

第 61 回日本呼吸器学会学術講演会, 2021. 4, 東京

13. 呼吸器内科医からみた喘息治療と経口ステロイド薬 (OCS) の治療変遷について

関谷 潔史

第 7 回総合アレルギー講習会, 2021. 6, 神戸・Web 開催

14. 呼吸器内科におけるアレルギーコンポートメントの活用法

福富 友馬

第 7 回総合アレルギー講習会, 2021. 6, 神戸・Web 開催

15. 成人領域で取り扱う食物アレルギー

福富 友馬

第 7 回総合アレルギー講習会, 2021. 6, 神戸・Web 開催

16. 〈教育講演 3〉好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA)

関谷 潔史

日本喘息学会総会学術大会, 2021. 7, 大阪・Web 開催

17. 〈一般演題 2〉好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA) における血清中 IL-5 と galectin-10 に関する検討

藤田 教寛, 上出 庸介, 植木 重治, 福地 峰世, 宮部 結, 岩田 真紀, 永山 貴紗子,
中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 渡井 健太郎, 森 晶夫, 谷口 正実, 福富 友馬, 関谷 潔史

日本喘息学会総会学術大会, 2021. 7, 大阪・Web 開催

18. 成人気管支喘息 (長期管理/急性増悪の対応)

関谷 潔史

第 15 回相模原臨床アレルギーセミナー, 2021. 8, Web 開催

19. 化学物質過敏症 (特発性環境不耐症)

渡井 健太郎

第 15 回相模原臨床アレルギーセミナー, 2021. 8, Web 開催

20. 呼気 NO

上出 庸介

第 15 回相模原臨床アレルギーセミナー, 2021. 8, Web 開催

21. 吸入性アレルギー

福富 友馬

第 15 回相模原臨床アレルギーセミナー, 2021. 8, Web 開催

22. 専門医試験に必要な基礎アレルギー学

森 晶夫

第 15 回相模原臨床アレルギーセミナー, 2021. 8, Web 開催

23. 吸入性アレルギーにおけるアレルギーコンポーネント

福富 友馬

第 15 回相模原臨床アレルギーセミナー, 2021. 8, Web 開催

24. 〈P3-2〉レセプト情報から判別した喘息の診断妥当性

濱田 祐斗, 福富 友馬, 中谷 英仁, 長浜 誉佳, 永井 克彦, 永山 貴紗子, 富田 康裕,
渡井 健太郎, 上出 庸介, 関谷 潔史, 谷口 正実

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

25. 〈P10-5〉当院における好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA) 発症前の喘息の臨床的特徴についての後方視的検討

岩本 圭右, 上出 庸介, 藤田 教寛, 永山 貴紗子, 岩田 真紀, 矢野 光一, 中村 祐人,
劉 楷, 濱田 祐斗, 渡井 健太郎, 森 晶夫, 福富 友馬, 関谷 潔史

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

26. 〈P11-4〉好酸球性多発血管炎肉芽腫 (EGPA) における血清中 IL-5 と galectin-10 に関する検討

藤田 教寛, 上出 庸介, 植木 重治, 福地 峰世, 宮部 結, 岩田 真紀, 永山 貴紗子,
中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 渡井 健太郎, 森 晶夫, 谷口 正実, 福富 友馬, 関谷 潔史

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

27. 〈P12-5〉血清中 galectin-10 は活動性を有する好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA) で高値を示す

上出 庸介, 福地 峰世, 河崎 裕一郎, 藤田 教寛, 岩本 圭右, 矢野 光一, 岩田 真紀,
永山 貴紗子, 中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 渡井 健太郎, 林 浩昭, 森 晶夫,
谷口 正実, 福富 友馬

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

28. 〈P14-2〉加湿器肺の原因真菌の同定 (症例報告と文献レビュー)

劉 楷, 福富 友馬, 関谷 潔史, 齋藤 明美, 渡井 健太郎, 上出 庸介, 谷口 正実,
桑野 和善, 亀井 克彦

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

29. 〈P33-3〉メポリズマブ・ベンラリズマブ使用喘息患者におけるデュピルマブへの切り替え因子検討

矢野 光一, 関谷 潔史, 藤田 教寛, 岩本 圭右, 岩田 真紀, 永山 貴紗子, 中村 祐人,
劉 楷, 濱田 祐斗, 渡井 健太郎, 森 晶夫, 谷口 正実, 福富 友馬, 上出 庸介

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

30. 〈P-0864〉好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA) の活動性と血清中 galectin-10 は相関する

上出 庸介, 藤田 教寛, 岩本 圭右, 矢野 光一, 岩田 真紀, 永山 貴紗子, 中村 祐人,
濱田 祐斗, 劉 楷, 渡井 健太郎, 森 晶夫, 福富 友馬, 関谷 潔史

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

31. 〈O-12〉喘息は糖尿病発症のリスク因子か? :非ステロイド使用者におけるレセプトデータ解析

濱田 祐斗, 中谷 英仁, 濱田 桂, 永山 貴紗子, 富田 康裕, 関谷 潔史, 長尾 みづほ,
藤澤 隆夫, 谷口 正実, 福富 友馬

第 30 回 国際喘息学会 日本・北アジア部会, 2021. 12, 高知市

32. 深掘り! 『食物アレルギー診療ガイドライン 2021』 2. 食物依存性運動誘発アナフィラキシー

福富 友馬

第 22 回食物アレルギー研究会, 2022. 2, Web 開催

33. 〈セッションⅦ〉気管支喘息既往がある EDAC の 1 例

矢野 光一, 関谷 潔史, 藤田 教寛, 岩本 圭右, 岩田 真紀, 永山 貴紗子, 中村 祐人,
劉 楷, 濱田 祐斗, 渡井 健太郎, 上出 庸介

第 181 回日本結核・非結核性抗酸菌症学会関東支部学会 第 248 回日本呼吸器学会関東地方会 合同学会, 2022. 2, 東京・Web 開催

[学術講演・他]

1. 〈一般演題 1〉睡眠関連呼吸障害と慢性特発性蕁麻疹の関連について

永山 貴紗子, 関谷 潔史, 渡井 健太郎, 河崎 裕一郎, 岩田 真紀, 岩本 圭右,
矢野 光一, 中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 森 晶夫, 谷口 正実, 上出 庸介, 福富 友馬

第 19 回 Kinki Hokuriku Airway disease Conference, 2021. 4, 大阪市

2. 〈講演 1〉N-ERD の病態と最近の話題

上出 庸介

Severe Asthma Expert Meeting, 2021. 4, Web 開催

3. 〈Discassant〉Dupilmad の可能性を考察する

関谷 潔史, 上出 庸介, 中村 祐人, 鈴木 真穂, 中野 恵理

Severe Asthma Expert Meeting, 2021. 4, Web 開催

4. 〈Session ②〉難治性喘息は、いるのか?

渡井 健太郎

アレルギー・呼吸器医療連携フォーラム 2021 in Sagamihara, 2021. 4, Web 開催

5. 〈コメンテーター〉気管支喘息治療における医療連携について

関谷 潔史

アレルギー・呼吸器医療連携フォーラム 2021 in Sagamihara, 2021. 4, Web 開催

6. 〈特別講演〉喘息とアレルギー疾患における抗原同定の重要性と臨床における治療について

関谷 潔史

7. 高齢者咳嗽の診断と治療～喘息・COPD～

上出 庸介

高齢者咳嗽を知る, 2021. 6, Web 開催

8. 〈Session2〉成人食物アレルギーの長期管理と予後

福富 友馬

Biologics Young Investigators Meeting 2021, 2021. 6, Web 開催

9. 好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA)

関谷 潔史

第7回総合アレルギー講習会, 2021. 6, 神戸・Web 開催

10. 〈特別講演〉喘息診療における特異的 IgE 抗体測定: update

福富 友馬

Allergic Total Care Symposium, 2021. 6, Web 開催

11. 〈ディスカッサント〉各診療科における抗体製剤使用経験と問題点

福富 友馬

Allergic Total Care Symposium, 2021. 6, Web 開催

12. 〈講演 2〉喘息診療におけるオマリズマブが有効と考えられる患者背景

関谷 潔史

ALLERGY FORUM, 2021. 6, 横浜市

13. 〈講演〉喘息の地域連携について

上出 庸介

第13回相模原アレルギー性疾患研究会, 2021. 6, 相模原市・Web 開催

14. 〈特別講演〉重症喘息と診断する前にすべきこと

関谷 潔史

しん・こきゅうフォーラム with 福岡病院, 2021. 6, 福岡・Web 開催

15. 〈特別講演〉好酸球性多発血管炎性肉芽腫症 (EGPA) 治療の現状

関谷 潔史

第14回東邦バイオフィォーラム, 2021. 7, 東京

16. 重症喘息における最近のトピックス ～好酸球における「正常化」とメポリズマブの臨床的意義を深耕する～

上出 庸介

GSK Eosinophilic Disease Seminar in 群馬, 2021. 7, 前橋市

17. 〈特別講演〉重症喘息 Up To Date

上出 庸介

Severe Asthma Expert Online Seminar, 2021. 7, Web 開催

18. 〈一般演題〉アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の診断におけるアスペルギルス・フミガタスに対する IgG 抗体価のカットオフ値の検討
濱田 祐斗, 福富 友馬, 中谷 英仁, 白石 良樹, 小熊 剛, 永井 正, 渡井 健太郎,
上出 庸介, 関谷 潔史, 浅野 浩一郎, 谷口 正実
第 45 回 KRC 神奈川呼吸カンファレンス, 2021. 7, Web 開催
19. 気管支喘息治療における最新の知見とトリプル製剤への期待
関谷 潔史
GSK 喘息セミナー in 相模原, 2021. 7, 相模原市・Web 開催
20. 喘息における長期管理の考え方とトリプル製剤のポジショニング
関谷 潔史
GSK 喘息セミナー in 相模原, 2021. 7, 相模原市・Web 開催
21. 成人喘息のレセプトデータ研究
濱田 祐斗
第 2 回重症喘息勉強会, 2021. 8, Web 開催
22. 〈特別講演〉喘息における真菌アレルギー
福富 友馬
第 2 回重症喘息勉強会, 2021. 8, Web 開催
23. 〈講演〉難治性喘息と抗体治療
上出 庸介
Severe Asthma Seminar In Machida, 2021. 9, Web 開催
24. 〈講演〉IL-4 および IL-13 のシグナル伝達を阻害する Dupilumab の可能性
関谷 潔史
Next Generations Severe Asthma Conference , 2021. 10, 横浜市
25. 〈S12-1〉アレルギー疾患対策基本法中心拠点施設としての取り組み
関谷 潔史, 上出 庸介, 福富 友馬, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市
26. 〈MS23-1〉実臨床における Omalizumab 著効例の臨床背景の検討
関谷 潔史, 渡井 健太郎, 河崎 裕一郎, 藤田 教寛, 岩本 圭右, 矢野 光一, 岩田 真紀,
永山 貴紗子, 中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 森 晶夫, 谷口 正実, 福富 友馬, 上出 庸介
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市
27. 〈P19-5〉慢性特発性蕁麻疹と睡眠呼吸障害について
永山 貴紗子, 関谷 潔史, 渡井 健太郎, 河崎 裕一郎, 岩田 真紀, 岩本 圭右,
矢野 光一, 中村 祐人, 濱田 祐斗, 劉 楷, 森 晶夫, 谷口 正実, 上出 庸介, 福富 友馬
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市
28. 〈教育セミナー 19 ES19-2〉重症喘息診療における生物学的製剤への期待
関谷 潔史

29. 〈特別講演〉 I 型アレルギー疾患におけるアレルゲンの重要性

関谷 潔史

相模原市薬剤師会学術講演会, 2021. 10, Web 開催

30. 〈LECTUREI(45MIN)〉 抗体治療から重症喘息病態を再考する

上出 庸介

SCIENTIFIC EXCHANGE MEETING IN YOKOHAMA 2021, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

31. 〈実践アレルギー講座 8〉 成人のアレルギー

福富 友馬

2021 年度 アレルギー相談員養成研修会, 2021. 10, Web 開催

32. 〈Part1〉 OCS に頼らない喘息長期管理への期待

劉 楷

Practical Tips on Severe Asthma Treatment, 2021. 11, Web 開催

33. One Airway, One Disease への治療戦略～Type2 炎症は鍵となるか～

上出 庸介

One Air way One Disease Seminar in Kanagawa, 2021. 11, Web 開催

34. 〈講演〉 治療と生活の両立のために、患者さんができること、医者ができること

渡井 健太郎

第 42 回アレルギー・ぜんそく講演会, 2021. 11, 相模原市・Web 開催

35. 〈講演 2〉 呼吸器領域から診る好酸球性疾患 ～臨床の観点から～

上出 庸介, 植木 重治

EOS virtual round table, 2021. 11, Web 開催

36. 〈講演〉 重症喘息と診断する前にすべきこと

関谷 潔史

GSK Severe Asthma Seminar in 石川, 2021. 11, 金沢市・Web 開催

37. 日常診療に必要なアレルギーの知識—特に食物アレルギーを中心に

福富 友馬

第 23 会 所沢市医師会勉強会のお知らせ, 2021. 11, Web 開催

38. 〈講演 II〉 内科医から見た青年期の食物アレルギー～小児からの持越しと思春期の新規発症～

福富 友馬

第 9 回千葉県食物アレルギー研究会講演会, 2021. 12, Web 開催

39. 〈Lecture Session〉 重症喘息において抗体製剤に期待すること

関谷 潔史

喘息診療連携を考える会, 2021. 12, 横浜市・Web 開催

40. 重症喘息診療における生物学的製剤への期待

関谷 潔史

Dupixent 電波対談講演会 in Kanto/ Koshin, 2021. 12, Web 開催

41. 日常診療に必要な食物アレルギーやアナフィラキシーの知識

福富 友馬

令和3年度 アレルギー疾患治療専門研修 成人型アレルギーの治療と予防, 2022. 1, Web 開催

42. 〈Special Lecture(45min)〉重症喘息治療のアンメットニーズに迫る～多様な気道炎症メカニズムと病態との関わりを踏まえ～

上出 庸介

Scientific Exchange Meeting for Osaka City Next, 2022. 2, 大阪市・Web 開催

43. 下気道実習/基礎コース

関谷 潔史

第1回気道アレルギー実習セミナー, 2022. 2, Web 開催

44. 〈特別講演〉成人の食物アレルギー

福富 友馬

第3回臨床アレルギーミーティング広島, 2022. 2, Web 開催

45. 〈特別講演〉重症（難治性）喘息と診断する前にすべきこと-アレルゲンの重要性も含めて-

関谷 潔史

Allergist Tohoku Online Meeting 4th, 2022. 2, Web 開催

46. 2022年におけるゾレアIC症例

関谷 潔史

Xo1air 2nd Summit 2022, 2022. 2, Web 開催

47. 〈Lecture I (45min)〉重症喘息診療におけるアンメットニーズ-抗原非依存的な経路の関与について-

上出 庸介

Scientific Exchange Meeting In Hokkaido 2022, 2022. 3, 札幌市・Web 開催

48. 今使える!!アレルゲンコンポーネント特異的IgE検査『Gly m 4 (大豆由来)』活用法

福富 友馬

診療に役立つアレルギー検査 Web Seminar, 2022. 3, Web 開催

49. 〈一般講演〉重症気管支喘息に関する話題について

劉 楷

Allergist Expert Meeting in KANAGAWA, 2022. 3, Web 開催

50. 〈基調講演〉アレルギー疾患と類似する化学物質過敏症

渡井 健太郎

第1回 湘南鎌倉アレルギーセミナー, 2022. 3, 鎌倉市・Web 開催

51. 〈基調講演〉喘息診療における IgE 抗体価検査の意義
福富 友馬

第 1 回湘南鎌倉アレルギーセミナー, 2022. 3, 鎌倉市・Web 開催

小児アレルギー分野

■英文原著・短報

1. Prevention and management of allergic reactions to food in child care centers and schools: Practice guidelines

Waserman S, Cruickshank H, Hildebrand KJ, Mack D, Bantock L, Bingemann T, Chu DK, Cuello-Garcia C, Ebisawa M, Fahmy D, Fleischer DM, Galloway L, Gartrell G, Greenhawt M, Hamilton N, Hourihane J, Langlois M, Loh R, Muraro A, Rosenfield L, Schoessler S, Tang MLK, Weitzner B, Wang J, Brozek JL

Journal of Allergy and Clinical Immunology. 2021 May; 147(5): 1561-1578.

2. Precision medicine reaching out to the patients in allergology – a German-Japanese workshop report

Pfaar O, Blumchen K, Boateng E, Hamelmann E, Iinuma T, Jakob T, Krauss-Etschmann S, Nagase H, Nakajima S, Nakano T, Renz H, Sato S, Taube C, Wagenmann M, Werfel T, Worm M, Izuhara K

Allergologie select. 2021 May; 5: 162-179

3. Loop-Mediated Isothermal Amplification for Diagnosing SARS-CoV-2 Infection in Two School Children and a Neonate

Kubota K, Nagakura KI, Ebisawa M, Kaneda G, Yanagida N

Japanese Journal of Infectious Diseases. 2021 May; : Online ahead of print.

4. ARIA-EAACI care pathways for allergen immunotherapy in respiratory allergy

Bousquet J, Ebisawa M et al

Clinical and Translational Allergy. 2021 Jun; 11(4): e12014

5. Food-induced anaphylaxis morbidity: emergency department and hospitalizations data support preventive strategies

Tanno LK, Clark E, Mamodaly M, Cardona V, Ebisawa M, Asontegui I, Sanchez-Borges M, Santos AF, Fiocchi A, Worm M, Caimmi D, Latour Staffeld P, Muraro A, Pawankar R, Greenberger PA, Thong BY, Martin B, Demoly P

Pediatric Allergy and Immunology. 2021 Jun; : Online ahead of print.

6. Low-dose oral immunotherapy for walnut allergy with anaphylaxis: Three case reports

Sasamoto K, Nagakura KI, Sato S, Yanagida N, Ebisawa M

Allergy International. 2021 Jul; 70(3): 392-394.

7. Treatment-requiring accidental ingestion and risk factors among nursery children with food allergy

Yanagida N, Ebisawa M, Katsunuma T, Yoshizawa J

Pediatric Allergy and Immunology. 2021 Aug; 32(6): 377-1380

8. Differentiation of COVID-19 signs and symptoms from allergic rhinitis and common cold: An ARIA-EAACI-GA 2 LEN consensus

Hagemann J, Onorato GL, Jutel M, Akdis CA, Agache I, Zuberbier T, Czarlewski W, Mullol J, Bedbrook A, Bachert C, Bennoor KS, Bergmann KC, Braido F, Camargos P, Caraballo L, Cardona V, Casale T, Cecchi L, Chivato T, Chu DK, Cingi C, Correia-de-Sousa J, Del Giacco S, Dokic D, Dykewicz M, Ebisawa M, El-Gamal Y, Emuzyte R, Fauquert JL, Fiocchi A, Fokkens WJ, Fonseca JA, Gemicioglu B, Gomez RM, Gotua M, Haahtela T, Hamelmann E, Inuma T, Ivancevich JC, Jassem E, Kalayci O, Kardas P, Khaitov M, Kuna P, Kvedariene V, Larenas-Linnemann DE, Lipworth B, Makris M, Maspero JF, Miculinic N, Mihaltan F, Moh

Allergy. 2021 Aug; 76(8): 2354–2366

9. Peanut Can Be Used as a Reference Allergen for Hazard Characterization in Food Allergen Risk Management: A Rapid Evidence Assessment and Meta-Analysis

Turner PJ, Ebisawa M et al

J Allergy Clin Immunol Pract. 2021 Aug; S2213–2198(21): 00907–7

10. Natural History of Allergy to Hen's Egg: A Prospective Study in Children Aged 6 to 12 Years

Taniguchi H, Ogura K, Sato S, Ebisawa M, Yanagida N

Int Arch Allergy Immunol. 2021 Sep; :

11. Is oral food challenge test useful for avoiding complete elimination of cow's milk in Japanese patients with or suspected of having IgE-dependent cow's milk allergy?

Maeda M, Kuwabara Y, Tanaka Y, Nishikido T, Hiraguchi Y, Yamamoto-Hanada K, Okafuji I, Yamada Y, Futamura M, Ebisawa M

Allergology International. 2021 Sep; S1323–8930(21): 00105–2

12. Is oral food challenge useful to avoid complete elimination in Japanese patients diagnosed with or suspected of having IgE-dependent hen's egg allergy? A systematic review

Murai H, Irahara M, Sugimoto M, Takaoka Y, Takahashi K, Wada T, Yamamoto-Hanada K, Okafuji I, Yamada Y, Futamura M, Ebisawa M

Allergology International. 2021 Oct; S1323–8930(21): 00125–8

13. History of immediate reactions changes the predictive accuracy for pediatric peanut allergy

Fusayasu N, Asaumi T, Takahashi K, Nagakura KI, Nishino M, Sato S, Yanagida N, Ebisawa M

Allergology International. 2021 Oct; S1323–8930(21): 00126–X

14. Oral Wheat Immunotherapy: Long-Term Follow-Up in Children with Wheat Anaphylaxis

Babaie D, Ebisawa M, Soheili H, Ghasemi R, Zandieh F, Sahragard M, Seifi H, Fallahi M, Khoshmirsafa M, Darougar S, Mesdaghi M

International Archives of Allergy and Immunology. 2021 Nov; : 1–9

15. Long-term follow-up of fixed low-dose oral immunotherapy for children with wheat-induced anaphylaxis

Nagakura KI, Yanagida N, Miura Y, Itonaga T, Nishino M, Takahashi K, Ogura K,
Sato S, Ebisawa M

J Allergy Clin Immunol Pract. 2021 Dec; S2213-2198(21): 01408-2

16. Cashew allergy diagnosis: a two-step algorithm leads to fewer oral food challenges

Brettig T, Koplin JJ, Dang T, Lange L, McWilliam V, Sato S, Savvatanos S, Perrett KP

J Allergy Clin Immunol Pract. 2022 Jan; : S2213-2198(22)00019-8

17. Predictive value of 7S globulin-specific IgE in Japanese macadamia nut allergy patients

Yasudo H, Ando T, Kitaura J, Maruyama N, Narita M, Natsume O, Uneoka K, Miura K, Morita Y, Kamei A, Okamoto Y, Shirakawa S, Kitabayashi T, Kurihara K, Nogami K, Takasato Y, Nagao M, Ito K, Fujisawa T, Ebisawa M, Kawakami T, Matsumoto K, Saito H, Hasegawa S, Ohya Y

J Allergy Clin Immunol Pract. 2022 Jan; S2213-2198(22): 00016-2

18. Evaluation of adrenaline auto-injector prescription profiles: Apopulation-based, retrospective cohort study within the National Insurance Claims Database of Japan

Sato S, Ebisawa M, et al

Allergology International. 2022 Jan; :

19. World Allergy Organization (WAO) Diagnosis and Rationale for Action against Cow's Milk Allergy (DRACMA) Guidelines update – I – Plan and definitions

Fiocchi A, Bognanni A, Brożek J, Ebisawa M, Schünemann H; WAO DRACMA guideline group

World Allergy Organ J. 2022 Feb; 15(1): 100609

20. Research impact analysis of international funding agencies in the realm of allergy and immunology

Adachi T, Ogawa Y, Fukushi T, Ito K, Koizumi A, Shirabe M, Toriya M, Hirako J, Inomata T, Masaki K, Sasano R, Sato S, Kainuma K, Futamura M, Kan-O K, Kurashima Y, Nakajima S, Sakashita M, Morita H, Iwamoto A, Nishima S, Tamari M, Iizuka H

Allergy. 2022 Feb; :

21. Clinical cross-reactivity to quail's egg in patients with hen's egg allergy

Mitomori M, Yanagida N, Takei M, Tada K, Nishino M, Sato S, Ebisawa M

Pediatr Allergy Immunol. 2022 Mar; 33(3): e13754

22. Anaphylaxis to winter melon due to cross-reactivity of sensitization to ragweed pollen

Nagakura KI, Takei M, Sato S, Yanagida N, Ebisawa M

Pediatr Allergy Immunol. 2022 Mar; 33(3): e13764

■英文総説・著書

1. Management of anaphylaxis due to COVID-19 vaccines in the elderly

Bousquet J, Ebisawa M, et al

2. Addressing risk management difficulties in children with food allergies

Eigenmann PA, Ebisawa M, Greenhawt M, Hourihane JO, Perry TT, Remington BC, Wood RA

Pediatr Allergy Immunol 2021. 5; 32(4): 658–666

3. The challenges of chronic urticaria part 1: Epidemiology, immunopathogenesis, comorbidities, quality of life, and management

Sánchez-Borges M, Ansotegui IJ, Baiardini I, Bernstein J, Canonica GW, Ebisawa M, Gomez RM, González-Díaz S, Martín B, Morais de Almeida M, Ortega Martell JA

World Allergy Organization Journal 2021. 6; 14(6): 100533

4. Editorial: Food allergy: from defense to attack

Fiocchi A, Ebisawa M

Current Opinion in Allergy and Clinical Immunology 2021. 6; 21(3): 261–262

5. The challenges of chronic urticaria part 2: Pharmacological treatment, chronic inducible urticaria, urticaria in special situations

Sánchez-Borges M, Ansotegui IJ, Baiardini I, Bernstein J, Canonica GW, Ebisawa M, Gomez RM, González-Díaz S, Martín B, Morais de Almeida M, Ortega Martell JA

World Allergy Organization Journal 2021. 6; 14(6): 100546

6. Erratum to "IgE allergy diagnostics and other relevant tests in allergy, a World Allergy Organization position paper" [World Allergy Organ J 13/ 2 (2020) 100080]

Ansotegui IJ, Ebisawa M et al

World Allergy Organization Journal 2021. 6; 14(7): 100557

7. EAACI guideline: preventing the development of food allergy in infants and young children (2020 update)

Halken S, Muraro A, de Silva D, Khaleva E, Angier E, Arasi S, Arshad H, Bahnson HT, Beyer K, Boyle R, du Toit G, Ebisawa M, Eigenmann P, Grimshaw K, Hoest A, Jones C, Lack G, Nadeau K, O'Mahony L, Szajewska H, Venter C, Verhasselt V, Wong GW, Roberts G; European Academy of Allergy and Clinical Immunology Food Allergy and Anaphylaxis Guidelines Group

Pediatr Allergy Immunol 2021. 7; 32(5): 843–858.

8. Precision medicine for cow's milk immunotherapy in clinical practice

Miura Y, Nagakura KI, Sato S, Yanagida N, Ebisawa M

Current Opinion in Allergy and Clinical Immunology 2021. 8; 21(4): 378–385

9. Proposal of 0.5mg of protein / 100g of processed food as threshold for voluntary declaration of food allergen traces in processed food – a first step in an initiative to better inform patients and avoid fatal allergic reactions – A GA²LEN position paper

Zuberbier T, Ebisawa M et al

Allergy 2021. 11; :

10. WAO-ARIA consensus on chronic cough – Part II: Phenotypes and mechanisms of abnormal cough presentation – Updates in COVID-19

Rouadi PW, Ebisawa M, de al

World Allergy Organization Journal 2021. 11; 14(12): 100618

11. WAO-ARIA consensus on chronic cough – Part 1: Role of TRP channels in neurogenic inflammation of cough neuronal pathways

Rouadi PW, Ebisawa M, de al

World Allergy Organization Journal 2021. 12; 14(12): 100617

12. Food allergen ladders: A need for standardization

Venter C, Meyer R, Ebisawa M, Athanasopoulou P, Mack DP

Pediatr Allergy Immunol 2022. 1; 33(1): e13714

13. COVID-19 vaccination in patients receiving allergen immunotherapy (AIT) or biologics-EAACI recommendations

Jutel M, Ebisawa M, de al

Allergy 2022. 2; :

■和文原著

1. 食物アレルギー児の保育所受け入れ状況等に関する実態調査

林典子, 柳田紀之, 小倉聖剛, 高橋亨平, 朴善美, 渡邊八寿子, 佐々木溪円,
佐藤さくら, 海老澤元宏

アレルギー 2021. 6; 70(4): 293-301

2. 日本のアナフィラキシーの実態：日本アレルギー学会認定教育研修施設におけるアナフィラキシー症例の集積調査

佐藤さくら, 柳田紀之, 伊藤浩明, 岡本美孝, 斎藤博久, 谷口正美, 永田真,
平田博国, 山口正雄, ルビー・パワンカール, 海老澤元宏

アレルギー 2022. 3; 71(2): 120-129

■和文総説・著書

1. 食物アレルギー

佐藤さくら

クリニカルガイド小児科専門医の診断・治療 2021. 5; : 492-499

2. 食物アレルギーの診療の課題と今後の方向性 第69回日本アレルギー学会学術大会 (JSA-WAO 2020) 大会長 会長講演

海老澤元宏

アレルギー 2021. 5; 70(3): 178-185

3. 近年の新生児・小児のアレルギーの傾向

海老澤元宏

with NEO 2021. 6; 34(3): 6-8

4. 経口免疫療法のこれまでとこれから

三浦 陽子, 柳田 紀之

小児内科 2021. 6; 53(6): 925-931

5. 食物アレルギーの病型, 疫学, 症状

海老澤 元宏

診断と治療 2021. 7; 109(7): 892-897

6. 食物アレルギー

海老澤 元宏

臨床免疫・アレルギー科 2021. 7; 76(1): 70-76

7. 新・食物アレルギーガイドブック

海老澤 元宏, 林 典子 (監修)

新・食物アレルギーガイドブック 2021. 8; :

8. 日本アレルギー学会 皮膚テストの手引き

海老澤 元宏

日本アレルギー学会 皮膚テストの手引き 2021. 8; : 1-29

9. 『食物アレルギー診療ガイドライン』改訂に向けて 食物経口負荷試験の層別化

佐藤 さくら, 高橋 亨平, 海老澤 元宏

食物アレルギー研究会会誌 2021. 9; 21(2): 72-79

10. 『食物アレルギー診療ガイドライン』改訂に向けて 改訂のポイント

海老澤 元宏

食物アレルギー研究会会誌 2021. 9; 21(2): 62-65

11. アレルギー中心拠点病院の活動

海老澤 元宏

アロス エルゴン 2021. 9; 1_2: 224-232

12. オマリズマブを用いた食物アレルギーの治療

柳田 紀之, 海老澤 元宏

アロス エルゴン 2021. 9; 1_2: 218-223

13. 食物アレルギーの管理・治療の展望

海老澤 元宏

小児科臨床 2021. 10; 74_10: 1189

14. 喘息予防・管理ガイドライン 2021

海老澤 元宏

喘息予防・管理ガイドライン 2021 2021. 10; :

15. JSA/WAO 2020 第69回日本アレルギー学会学術大会

海老澤 元宏

16. **世界アレルギー機構アナフィラキシーガイドランス 2020**

海老澤 元宏, 猪又 直子, 後藤 穰, 鈴木 慎太郎, 平田 博国, 福富 友馬, 三浦 克志,
柳田 紀之, 山田 正雄, 吉原 重美, 佐藤 さくら, 杉崎 千鶴子, 西野 誠

アレルギー 2021. 11; 70(9): 1211-1234

17. **【小児疾患診療のための病態生理 2 改訂第 6 版】アレルギー疾患 食物アレルギー**

柳田 紀之

小児内科 2021. 12; 53 巻増刊: 853-860

18. **[食物アレルギー：診療の基本と最新情報](part4.) 食物アレルギーの対処法 (解説 6)
経口免疫療法**

三浦 陽子, 海老澤 元宏

Visual Dermatology 2021. 12; 21(1): 86-91

19. **食物アレルギー**

海老澤 元宏

今日の治療指針 2022 2022. 1; : 851-852

20. **【アレルギーを予防しよう！】アレルギー免疫療法**

佐藤 さくら

チャイルドヘルス 2022. 1; 25(1): 39-42

21. **日本アレルギー学会「アレルギー免疫療法の手引き」**

佐藤 さくら (作成委員)

日本アレルギー学会 アレルギー免疫療法の手引き 2022. 1; : 1-29

22. **アナフィラキシー**

海老澤 元宏, 佐藤 さくら, 杉崎 千鶴子, 柳田 紀之

改訂新版 重篤副作用疾患別対応マニュアル 第 2 集 2022. 1; : 177-210

23. **食物アレルギー**

海老澤 元宏

診療ガイドライン UP-TO-DATE 2022. 2; : 951-957

24. **食物アレルギー**

海老澤 元宏

内科学 2022. 3; : III 470-III 473

25. **小児アレルギースキルアップコース (PASCO) 2021-web-活動報告**

伊藤 靖典, 長尾 みづほ, 村井 宏生, 福家 辰樹, 手塚 純一郎, 佐藤 さくら, 藤澤 隆夫,
足立 雄一

日本小児アレルギー学会誌 2022. 3; 36(1): s16-18

26. 小児期の食物アレルギーの正しい診断と評価

佐藤 さくら, 海老澤 元宏

日本小児アレルギー学会誌 2022. 3; 36(1): 14-20

27. 食物アレルギー

海老澤 元宏

患者さんに接する施設の方々のためのアレルギー疾患の手引き《2022年改訂版》 2022. 3; : 49-59

■国際発表

[学会_シンポジウム]

1. 〈Channell(Live Streaming)〉 Recent advances in immnotherapy of food allergy: Efficacy, safety and long-term follow-up

Ebisawa M

KAPARD-APAPARI Joint Congress
2021 May, Web 開催

2. 〈Channell(Live Streaming)〉 Molecular allergology

Ebisawa M

KAPARD-APAPARI Joint Congress
2021 May, Web 開催

3. 〈Title session 1〉 Different anaphylaxis faces(drugs, insects and foods)

Ebisawa M

COMPEDIA
2021 Jun, Web 開催

4. 〈Title session 2〉 Who to implement the actual guidelines

Ebisawa M

COMPEDIA
2021 Jun, Web 開催

5. Phenotypes of food Anaphylaxis

Ebisawa M

GA2LEN
2021 Jun, Web 開催

6. EAACI – WAO Joint Symposium: World Allergy Forum: World Allergy Organization Anaphylaxis Update, Mario Sánchez Borges Memorial Lectureship

Ebisawa M

EAACI Hybrid Congress 2021
2021 Jul, Web 開催

7. 〈Lecture-3〉 Anaphylaxis

Ebisawa M

Global Pediatric Pulmonology Alliance 2021 Annual Congress(Online)
2021 Aug, Web 開催

8. 〈Plenary Symposium 1〉 Immunotherapy for Food Allergy

Ebisawa M

HKAC 2021
2021 Sep, Hong Kong

9. 〈Webinar〉 Role of PAMD@ in food allergy

Ebisawa M

WAO Webinar Series – PAMD@
2021 Oct, Web 開催

10. 〈Symposia〉 An update on food allergy

Ebisawa M

PAAM Digital 2021
2021 Nov, Web 開催

11. Oral food challenge test

Ebisawa M

ASPR 2021
2021 Dec, Web 開催

12. Anaphylaxis and Food allergy

Ebisawa M

ASPR 2021
2021 Dec, Web 開催

[学会_一般演題]

1. Long-term follow-up of fixed low-dose oral immunotherapy for patients with wheat-induced anaphylaxis

Nagakura K, Yanagida N, Sato S, Ebisawa M

KAPARD-APAPARI Joint Congress
2021 May, Web 開催

2. 〈OP -063〉 Natural history of cows milk allergy in children aged 6 to 12 years

Kubota K, Nagakura KI, Ejiri Y, Yanagida N, Sato S, Ebisawa M

KAPARD-APAPARI Joint Congress
2021 May, Web 開催

3. 〈Digital postar〉 Treatment-required accidental ingestion and risk factors among nursery children: a nationwide survey in japan

Yanagida N, Ebisawa M., Katsunuma T, Yoshizawa J

EAACI Hybrid Congress 2021
2021 Jul, Web 開催

4. 〈Digital postar〉 Difference in Anaphylaxis Symptoms for Specific Causal Food During Oral Food Challenges

Otake N, Nagakura KI, Yanagida N, Sato S, Ebisawa M

EAACI Hybrid Congress 2021

2021 Jul, Web 開催

5. **〈Digital postar〉 Oral immunotherapy using medium-dose dried egg powder vs. low-dose scrambled eggs for 3 years in children with severe egg allergy**

Sasamoto K, Nagakura KI, Yanagida N, Sato S, Ebisawa M

EAACI Hybrid Congress 2021

2021 Jul, Web 開催

6. **〈Digital postar〉 One year course of house dust mite sublingual immunotherapy in Japanese children**

Yoshimoto H, Asaumi T, Takahashi K, Yanagida N, Sato S, Ebisawa M

EAACI Hybrid Congress 2021

2021 Jul, Web 開催

7. **〈Digital postar〉 Risk factors for accidental allergic reactions in children with IgE-mediated food allergy**

Miura Y, Nagakura KI, Takahashi K, Yangida N, Sato S, and Ebisawa M

APAAACI

2021 Oct, Web 開催

8. **〈008〉 Comparison of Pharmacokinetic Parameters and Intra Blood Vessel Injection Rates Between Manual IM injection and Epinephrine Auto Injectors**

Lockey R, Ebisawa M, et al

AAAAI

2022 Feb, Phoenix

9. **〈009〉 Pharmacokinetics and Pharmacodynamics of Neffy (1 mg) compared to EpiPen (0.3 mg) and Manual IM injection(0.3 mg) – an Integrated Analysis**

Tanimoto S, Ebisawa M, et al

AAAAI

2022 Feb, Phoenix

10. **〈010〉 Accidental Intravascular Auto-Injection of Epinephrine(Adrenaline) Rapidly Increases Pharmacokinetic and Hemodynamic Parameters**

Ebisawa M, Kaliner M, et al

AAAAI

2022 Feb, Phoenix

■国内発表

[学会_シンポジウム]

1. **〈SS-2〉 これだけはやってはいけない！食物アレルギー**

海老澤 元宏

第37回日本小児臨床アレルギー学会, 2021. 5, Web 開催

2. **〈SY3-1〉 食物アレルギー診療ガイドライン 2021 改訂に向けて**

海老澤 元宏

3. 〈S1-2〉食物アレルギーの免疫療法 Up to date

佐藤 さくら, 柳田 紀之, 海老澤 元宏

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

4. 〈EV1-1〉小児における舌下免疫療法の実際と新たな取り組み

佐藤 さくら, 笹本 光紀, 海老澤 元宏

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

5. 〈S2〉司会のことば

海老澤 元宏, 田知本 寛

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

6. 〈S12-1〉アレルギー疾患対策基本法中心拠点施設としての取り組み

関谷 潔史, 上出 庸介, 福富 友馬, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

7. 〈SP-1〉アナフィラキシーガイドラインの重症度評価を用いた食物アレルギーの誘発症状の標準的な評価方法の確立

柳田 紀之, 海老澤 元宏

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

8. 〈WAF-3〉 WAO anaphylaxis guidance and anaphylaxis in Japan

Sato S, Ebisawa M

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

9. 〈SL3〉食物アレルギーの診療の現状と将来の展望

海老澤 元宏

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

10. 〈SY1-3〉小児期の食物アレルギーの正しい診断と評価

佐藤 さくら, 海老澤 元宏

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

11. 〈MEET THE PROFESSOR〉 Meet the Professor

海老澤 元宏

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

12. 〈SY9-1〉即時型食物アレルギーの検査

永倉 顕一, 海老澤 元宏

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

13. 〈SY10-3〉オマリズマブ併用の経口免疫療法

柳田 紀之, 海老澤 元宏

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

14. 〈ES6-1〉食物経口負荷試験の手引き 2020 の使い方

柳田 紀之, 海老澤 元宏

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

15. 〈特別プログラムⅡ〉食物アレルギー診療ガイドライン 2021 のポイント解説 改訂のポイント

海老澤 元宏

第 22 回 食物アレルギー研究会, 2022. 2, Web 開催

16. 〈特別プログラムⅡ〉食物経口負荷試験 (OFC)

佐藤 さくら

第 22 回 食物アレルギー研究会, 2022. 2, Web 開催

17. 〈特別プログラムⅡ〉経口免疫療法

柳田 紀之

第 22 回 食物アレルギー研究会, 2022. 2, Web 開催

18. 〈特別講演〉食物アレルギー診療のポイント ～食物アレルギー診療ガイドライン 2021 をふまえて～

海老澤 元宏

第 155 回 日本小児科学会栃木県地方会, 2022. 3, 下都賀郡・Web 開催

[学会_一般演題]

1. 〈LS5〉食物アレルギーの治療と管理の最新情報～アプリを活用した疾患管理～

佐藤 さくら

第 37 回日本小児臨床アレルギー学会, 2021. 5, Web 開催

2. 食物アレルギー診療ガイドライン 2016

海老澤 元宏

第 7 回総合アレルギー講習会, 2021. 6, 神戸・Web 開催

3. 〈MS2-3〉小麦感作を理由に完全除去中の 2 歳未満の児に対する小麦少量負荷試験

水戸守 真寿, 西野 誠, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

4. 〈MS2-5〉60 分間隔 2 分割ピーナッツ少量経口負荷試験の検討

小島 奈々, 西野 誠, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

5. 〈MS2-6〉ピーナッツ経口負荷試験における症状誘発閾値に関する多施設共同研究

板橋 佳恵, 永倉 顕一, 高橋 亨平, 佐藤 さくら, 柳田 紀之, 海老澤 元宏,
厚生労働科学研究海老澤班

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

6. 〈MS12-3〉モモ及びリンゴアレルギーにおけるアレルゲンコンポーネントの臨床性能の解析
丸山 伸之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

7. 〈MS12-4〉マカダミアナッツアレルギー診断における特異的 IgE 抗体価の有用性
久保田 慧, 永倉 顕一, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
8. 〈MS4-1〉アレルギー疾患の多様性, 生活実態を把握するための疫学研究パイロットスタ
ディの課題
加藤 泰輔, 伊藤 靖典, 吉田 幸一, 福家 辰樹, 福富 友馬, 高橋 亨平, 今野 哲,
後藤 穰, 田中 暁生, 手塚 純一郎, 松崎 寛司, 長尾 みづほ, 中村 好一, 足立 雄一
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
9. 〈MS17-1〉牛乳アレルギーの乳児における大豆乳使用の検討
房安 直子, 竹井 真理, 佐藤 さくら, 柳田 紀之, 海老澤 元宏
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
10. 〈MS18-3〉2020 年即時型食物アレルギー全国モニタリング調査
杉崎 千鶴子, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
11. 〈MS18-4〉食物アレルギーによるアナフィラキシーに占めるクルミの割合の 12 年間の経
年的変化の検討
皆川 優納, 永倉 顕一, 藤原 優子
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
12. 〈MS10-3〉移動式免疫発光測定装置「ドロップスクリーン」を用いた小児喘息患者のアレ
ルギー検査と解析
伊藤 嘉浩, 小布施 聖, 秋元 淳, 小川 佑人, 西川 大貴, 三浦 順一郎, 藤宮 仁,
大竹 直人, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
13. 〈MS32-2〉少量食物経口負荷試験における一過性口腔咽頭症状と続発症状についての検討
糸永 宇慧, 永倉 顕一, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
14. 〈MS32-3〉食物経口負荷試験におけるアドレナリン筋肉注射の複数回投与に関する検討
佐藤 さくら, 柳田 紀之, 杉崎 千鶴子, 海老澤 元宏
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
15. 〈MS24-4〉稀少アレルゲンによるアナフィラキシーの実態解明と診断法確立に関する研
究 (URARA study) の中間報告
星 みゆき, 岩井 郁子, 長尾 みづほ, 藤澤 隆夫, 佐藤 さくら, 福富 友馬, 海老澤 元宏,
二村 昌樹
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

16. **〈MS26-5〉 小児アレルギーチーム活動における病院間ネットワーク～食物経口負荷試験
オンライン研修**
本村 知華子, 柳田 紀之, 市丸 邦博, 敦賀 和志, 荒武 真司, 藤原 倫昌, 長尾 みづほ,
只木 弘美, 二村 昌樹
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
17. **〈MS38-4〉 食物経口負荷試験に基づいた卵黄 FPIES の予後の検討**
西野 誠, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
18. **〈MS39-3〉 6 歳以降まで遷延した即時型小麦アレルギー児の 12 歳までの耐性獲得率**
宮林 広樹, 永倉 顕一, 徳永 郁香, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
19. **〈EO4-2〉 Microbiome analysis in patients receiving oral immunotherapy for severe food
allergy**
Nagakura KI, Takahashi K, Yanagida N, Sato S, Ebisawa M
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
20. **〈EO4-4〉 Fish allergy in Hong Kong and Japan – how does it compare?**
Leung SYA, Leung YHN, Wai YYC, Lam CYM, Sato S, Fusayasu N, Wong WKG,
Ebisawa M, Leung TF
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
21. **〈EP2-5〉 Risk factors for accidental allergic reactions in children with IgE-mediated food
allergy**
Miura Y, Nagakura KI, Nishino M, Takahashi K, Sato S, Yanagida N, Ebisawa M
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
22. **〈EP2-6〉 Severity of symptoms during oral food challenges**
Yanagida N, Sato S, Nagakura KI, Takahashi K, Ogura K, Nishino M, Itonaga T,
Ebisawa M
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
23. **〈EP2-7〉 Three-year follow-up of fixed low-dose oral immunotherapy for patients with
wheat-induced anaphylaxis**
Nagakura KI, Yanagida N, Sato S, Ebisawa M
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催
24. **〈MS43-4〉 喘息患者を対象とした Dupilumab 国際共同第 3 相非盲検延長試験
TRAVERSE：日本人における長期効果について**
中村 陽一, 東田 有智, 藤澤 隆夫, 海老澤 元宏, Jerome Msihid, Michel Djandji,
Benjamin Ortiz, 有馬 和彦
第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市・Web 開催

25. 〈特別講演〉食物アレルギーとアナフィラキシーの最近の話題

海老澤 元宏

SUSTAIN3 (Showa University Special Teams for Allergology and Immunology Networking), 2021. 11,
Web 開催

26. 〈O-30〉小児期の花粉-食物アレルギー症候群：多施設共同症例集積研究

佐藤 さくら, 緒方 美佳, 渋谷 靖子, 小池 由美, 三浦 太郎, 藤田 英寿, 牧田 英士,
谷口 裕章, 鈴木 誠, 石田 和子, 柳田 紀之, 海老澤 元宏

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

27. 〈I-PAS4-3〉Nursery children with wheat allergy often experience accidental ingestion with treatment : a nationwide survey in japan

Yanagida N, Ebisawa M, Katsunuma T, Yoshizawa J

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

28. 〈I-PAS5-2〉Oral immunotherapy (OIT) combined with brown rice-gamma oryzanol for patients with milk-induced anaphylaxis

Nagakura KI, Yanagida N, Sato S, Masuzaki H, Ebisawa M

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

29. 〈O-52〉小児食物アレルギー QOL に関する質問紙開発 第 4 報 B 親が回答する児の QOL 質問紙

安成 大輔, 川野 聖明, 高瀬 章弘, 本村 知華子, 池田 政憲, 伊藤 浩明, 大矢 幸弘,
緒方 美佳, 鈴木 修一, 手塚 純一郎, 長尾 みづほ, 増本 夏子, 柳田 紀之

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

30. 〈O-53〉小児食物アレルギー QOL に関する質問紙開発 第 4 報 C

高瀬 章弘, 川野 聖明, 安成 大輔, 本村 知華子, 池田 政憲, 伊藤 浩明, 大矢 幸弘,
緒方 美佳, 鈴木 修一, 手塚 純一郎, 長尾 みづほ, 増本 夏子, 柳田 紀之

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

31. 〈O-51〉小児食物アレルギー QOL に関する質問紙開発 第 4 報 A 親が回答する親自身の QOL

川野 聖明, 高瀬 章弘, 安成 大輔, 本村 知華子, 池田 政憲, 伊藤 浩明, 大矢 幸弘,
緒方 美佳, 鈴木 修一, 手塚 純一郎, 長尾 みづほ, 増本 夏子, 柳田 紀之

第 58 回日本小児アレルギー学会学術大会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

32. 〈一般演題〉魚ゼラチンを含むグミを摂取した後にアナフィラキシーを呈した 1 例

相原 陽香, 西野 誠, 永倉 顕一, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏

第 6 回日本アレルギー学会関東地方会, 2021. 11, 東京

33. 〈一般演題〉少量経口免疫療法を実施したカシューナッツアレルギーの 3 症例

伊藤 悠, 糸永 宇慧, 高橋 亨平, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏

第 6 回日本アレルギー学会関東地方会, 2021. 11, 東京

34. 〈一般演題Ⅰ〉マカダミアナッツアレルギー診断における特異的 IgE 抗体価の有用性
久保田 慧, 永倉 顕一, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
 第 22 回 食物アレルギー研究会, 2022. 2, Web 開催
35. 〈一般演題Ⅰ〉魚ゼラチンを含むグミを摂取した後にアナフィラキシーを呈した一例
相原 陽香, 西野 誠, 永倉 顕一, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
 第 22 回 食物アレルギー研究会, 2022. 2, Web 開催
36. 〈一般演題Ⅱ〉牛乳アレルギー乳児に対する大豆乳使用の忍容性と安全性に関する検討
房安 直子, 竹井 真理, 佐藤 さくら, 柳田 紀之, 海老澤 元宏
 第 22 回 食物アレルギー研究会, 2022. 2, Web 開催
37. 〈一般演題〉鶏卵少量経口負荷試験における『食物経口負荷試験の手引き 2020』のフロー
 チャートの妥当性の検討
小太刀 豪, 房安 直子, 高橋 亨平, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
 第 7 回日本アレルギー学会関東地方会, 2022. 3, Web 開催
38. 〈一般演題〉少量小麦経口負荷試験における『食物経口負荷試験の手引き 2020』のフロー
 チャートの妥当性の検討
伊藤 環, 三浦 陽子, 高橋 亨平, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
 第 7 回日本アレルギー学会関東地方会, 2022. 3, Web 開催
39. 〈一般演題〉少量牛乳経口負荷試験における『食物経口負荷試験の手引き 2020』のフロー
 チャートの妥当性の検討
坂口 裕紀, 永倉 顕一, 高橋 亨平, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
 第 7 回日本アレルギー学会関東地方会, 2022. 3, Web 開催
40. 〈一般演題〉当院で Dupilumab を使用した青年期アトピー性皮膚炎 10 例の経過
原 周平, 糸永 宇慧, 西野 誠, 柳田 紀之, 佐藤 さくら, 海老澤 元宏
 第 7 回日本アレルギー学会関東地方会, 2022. 3, Web 開催
- [学術講演・他]
1. 食物アレルギーにおける危機管理の向上
佐藤 さくら
 調布市立小・中学校管理職研修会, 2021. 5, Web 開催
2. アレルギー・最新の医療について
佐藤 さくら
 保育士研修, 2021. 5, 小平市
3. 「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」令和元年度改定のポイント～食
 物アレルギー・アナフィラキシーを中心に～
海老澤 元宏
 令和 3 年度第 72 回指定都市学校保健協議会 学校医研修会, 2021. 5, Web 開催
4. アレルギー疾患の理解と保育所におけるアレルギー対応ガイドライン
佐藤 さくら

令和3年度相模原市保育者ステップアップ研修, 2021. 6, 相模原市

5. 〈特別講演〉食物アレルギーの管理・治療 UP TO DATE

佐藤 さくら

第12回 Pediatric Allergy Regional Seminar, 2021. 6, Web 開催

6. 小児発症喘息の病態とその特徴

海老澤 元宏

第41回六甲カンファレンス, 2021. 7, 神戸・Web 開催

7. ①小児気管支ぜん息の基礎知識と最新情報 ②ぜん息発症予防のためのアトピー性皮膚炎・食物アレルギーの基礎知識と患者教育の重要性

佐藤 さくら

令和3年度公害健康被害予防事業研修(ソフト3事業研修), 2021. 7, Web 開催

8. 食物アレルギーへの対応について

高橋 亨平

茅ヶ崎市教育委員会, 2021. 7, 茅ヶ崎市

9. 〈講師〉食物アレルギーについて

海老澤 元宏

令和3年度生涯教育研修会, 2021. 7, 甲府市

10. 学校におけるアレルギーの最新知識と緊急時対応

佐藤 さくら

NPO 法人アレルギーを考える母の会, 2021. 7, 厚木市

11. アナフィラキシーの現状と対応

海老澤 元宏

第15回相模原臨床アレルギーセミナー, 2021. 8, Web 開催

12. 食物経口負荷試験の実際

柳田 紀之

第15回相模原臨床アレルギーセミナー, 2021. 8, Web 開催

13. 食物アレルギーにおけるアレルゲンコンポーネントの活用

佐藤 さくら

第15回相模原臨床アレルギーセミナー, 2021. 8, Web 開催

14. 食物アレルギーの診断

佐藤 さくら

第15回相模原臨床アレルギーセミナー, 2021. 8, Web 開催

15. 小児気管支ぜん息の基礎知識と最新情報 ぜん息発症予防のためのアトピー性皮膚炎・食物アレルギーの基礎知識と患者教育の重要性

佐藤 さくら

令和3年度公害健康被害予防事業研修, 2021. 9, Web 開催

16. 〈特別講演〉食物アレルギーとアナフィラキシーに関する最新情報

海老澤 元宏

第54回臨床アレルギー懇話会, 2021. 9, Web 開催

17. 〈特別講義〉総合講座

海老澤 元宏

女子栄養大学 栄養学部実践栄養学科 総合講座, 2021. 10, 坂戸市

18. 食物アレルギーについて

朴 善美

令和3年度第1回保育園職員全体研修会, 2021. 10, 日野市

19. 〈実践アレルギー講座1〉食物アレルギー

海老澤 元宏

アレルギー相談員養成研修会, 2021. 10, Web 開催

20. 食育・アレルギー対応

朴 善美

千葉県保育士等キャリアアップ研修会, 2021. 11, 千葉県

21. 〈特別講演〉食物アレルギーに関する最近の話題

海老澤 元宏

小田原市内科医会学術講演会, 2021. 12, Web 開催

22. 保育・教育施設等におけるアレルギー対応について

高橋 亨平

横浜市 食物アレルギー講習会, 2021. 12, Web 開催

23. 乳幼児施設でのアレルギー対応について

高橋 亨平

岡山市保育協議会リモート研修会, 2021. 12, Web 開催

24. 乳幼児のための食育とアレルギーについて学ぶ

小倉 聖剛

令和3年度 保育士等キャリアアップ研修, 2022. 1, Web 開催

25. アトピー性皮膚炎

小倉 聖剛

令和3年度アレルギー疾患講演会, 2022. 1, Web 開催

26. 〈演題1〉当科小児科における新型コロナウイルス感染症対応

宮林 広樹

第452回相模原市医師会小児科医会月例懇話会, 2022. 2, Wed 開催

27. 〈講演〉食物アレルギー・アナフィラキシー治療の今とこれから，質疑応答
海老澤 元宏
アナフィラキシー親子のための懇談会，2022. 2, Web 開催
28. 食育・アレルギー対応
朴 善美
保育士等キャリアアップ研修，2022. 3, Web 開催
29. 〈特別講演〉食物アレルギーの発症予防と管理
永倉 顕一
大分県北部地区小児科医会 WEB 講演会，2022. 3, Web 開催
30. 食育・アレルギー 対応
朴 善美
保育士等キャリアアップ研修，2022. 3, Web 開催
31. 〈特別講演〉食物アレルギー関連の最近のトピックス
海老澤 元宏
第 11 回名古屋西臨床アレルギー研究会，2022. 3, Web 開催
32. アナフィラキシーガイドラインの現状
海老澤 元宏
第 8 回総合アレルギー講習会，2022. 3, Web 開催
33. 食物アレルギー診療ガイドライン 2021
海老澤 元宏
第 8 回総合アレルギー講習会，2022. 3, Web 開催
34. 食物アレルギー
佐藤 さくら
第 8 回総合アレルギー講習会，2022. 3, Web 開催
35. 〈実習（講師）〉食物経口負荷試験
高橋 亨平
第 8 回総合アレルギー講習会，2022. 3, Web 開催
36. 〈実習（責任者）〉食物経口負荷試験 実習（責任者）
海老澤 元宏
第 8 回総合アレルギー講習会，2022. 3, Web 開催
37. 〈実習（講師）〉食物経口負荷試験 実習（講師）
佐藤 さくら
第 8 回総合アレルギー講習会，2022. 3, Web 開催
38. 〈実習（講師）〉食物経口負荷試験 実習（講師）
柳田 紀之

第8回総合アレルギー講習会, 2022. 3, Web 開催

リウマチ分野

1) 内科系リウマチ分野

■英文原著・短報

1. Anti-Tumor Necrosis Factor α Therapy Induced Severe Lupus Nephritis in a Patient With Rheumatoid Arthritis.

Kakutani T, Nunokawa T, Hashimoto A, Matsui T

J Clin Rheumatol. 2021 Apr; 27(3): e104-e105

2. Cutaneous methotrexate-related T-cell lymphoproliferative disorder with CD4, CD30, CD56, EBV-positive tumor cell infiltration: a case illustration and a brief review.

Omori I, Kawanabe R, Hashimoto Y, Mitsui A, Kodama K, Nogi S, Tsunoh H,
Horita A, Saito I, Ohmatsu H

American Journal Blood Research. 2021 Apr; 11(2): 163-167

3. Risk of serious infection, malignancy, or death in Japanese rheumatoid arthritis patients treated with a combination of abatacept and tacrolimus: a retrospective cohort study.

Tokunaga K, Matsui K, Oshikawa H, Matsui T, Tohma S

Clinical Rheumatology. 2021 May; 40(5): 1811-1817

4. Marked Effectiveness of Intravenous Immunoglobulin Therapy Against Intractable Lower Leg Ulcers in Two Patients With Rheumatoid Vasculitis.

Nogi S, Hashimoto A, Matsui T

JCR: Journal of Clinical Rheumatology. 2021 Aug; 27(5): e188-e189

5. Serum rheumatoid factor IgA, anti-citrullinated peptide antibodies with secretory components, and anti-carbamylated protein antibodies associate with interstitial lung disease in rheumatoid arthritis.

Oka S, Higuchi T, Furukawa H, Shimada K, Okamoto A, Hashimoto A, Komiya A,
Saisho K, Yoshikawa N, Katayama M, Matsui T, Fukui N, Migita K, Tohma S

BMC Musculoskelet Disord. 2022 Jan; 23(1): 46

6. The contribution of deleterious rare alleles in ENPP1 and osteomalacia causative genes to atypical femoral fracture

Furukawa H, Oka S, Kondo N, Nakagawa Y, Shiota N, Kumagai K, Ando K,
Takeshita T, Oda T, Takahashi Y, Izawa K, Iwasaki Y, Hasegawa K, Arino H,
Minamizaki T, Yoshikawa N, Takata S, Yoshihara Y, Tohma S

The Journal of Clinical Endocrinology & Metabolism. 2022 Jan; :

7. Branched chain amino acids in the treatment of polymyositis and dermatomyositis: a phase II/III, multi-center, randomized controlled trial.

Kimura N, Kawahara T, Uemura Y, Atsumi T, Sumida T, Mimura T, Kawaguchi Y, Amano H, Iwasaki Y, Kaneko Y, Matsui T, Muro Y, Imura Y, Kanda T, Tanaka Y, Kawakami A, Jinnin M, Ishii T, Hiromura K, Miwa Y, Nakajima H, Kuwana M, Nishioka Y, Morinobu A, Kameda H, Kohsaka H

Rheumatology (Oxford). 2022 Feb; keac101. :

8. Transitioning from paediatric to adult rheumatological healthcare: English summary of the Japanese Transition Support Guide.

Mori M, Akioka S, Igarashi T, Inoue Y, Umebayashi H, Ohshima S, Nishiyama S, Hashimoto M, Matsui T, Miyamae T, Yasumi T

Mod Rheumatol. 2022 Feb; 32(2): 248-255

9. Distal Interphalangeal Joint Involvement May Be Associated with Disease Activity and Affected Joint Distribution in Rheumatoid Arthritis.

Mizuuchi T, Sawada T, Nishiyama S, Tahara K, Hayashi H, Mori H, Kato E, Tago M, Matsui T, Tohma S

Journal of Clinical Medicine. 2022 Mar; 11(5): 1405

10. False-positive detection of IgM anti-severe acute respiratory syndrome coronavirus 2 antibodies in patients with rheumatoid arthritis: Possible effects of IgM or IgG rheumatoid factors on immunochromatographic assay results.

Oka S, Higuchi T, Furukawa H, Shimada K, Hashimoto A, Matsui T, Tohma S

SAGE Open Medicine. 2022 Mar; 10: 20503121221088090

■英文総説・著書

1. Biomarkers for interstitial lung disease and acute-onset diffuse interstitial lung disease in rheumatoid arthritis.

Furukawa H, Oka S, Higuchi T, Shimada K, Hashimoto A, Matsui T, Tohma S

Therapeutic Advances in Musculoskeletal Disease 2021. 6; 13: 1759720X211022506

■和文原著

1. 変形性膝関節症において関節滑膜でのマトリックスメタロプロテアーゼの発現に關与する miRNA の探索

田中 信帆, 津野 宏隆, 加藤 智啓, 福井 尚志

聖マリアンナ医科大学雑誌 2021. 12; 49(3): 95-103

■和文総説・著書

1. リウマチ領域におけるフェーズ2とフェーズ3ランダム化コントロール試験の有効性

松井 利浩

リウマチ科 2021. 4; 65(4): 464-468

2. 早期 OA の病態-痛みの発現と疾患の進行に關与する要因は何か？早期変形性膝関節症の診断と治療.

福井 尚志, 田中 信帆, 津野 宏隆, 大橋 暁, 岩澤 三康

3. 関節リウマチ合併症の治療

松井 利浩

今日の整形外科治療指針(第8版) 2021. 10; : 199-202

4. 日本における RA レジストリー・コホート研究の現在

松井 利浩

リウマチ科 2021. 12; 66(6): 678-683

■国際発表

[学会_一般演題]

1. 〈poster 0286〉 Incidence of malignancies in Japanese patients with rheumatoid arthritis: data from a large Japanese national registry

Matsui T, Sugiyama N, Kawaguchi A, Toyoizumi S, Matsuyama F, Murata T, Urata Y,
Kawahata K, Tohma S

EULAR2021

2021 Jun, バーチャル開催

2. A comprehensive proteomic analysis of the factors released from osteoarthritic cartilage by mechanical loading

Tsuno H, Tanaka N, Ohashi S, Iwasawa M, Matsui T, Fukui N

23rd APLAR

2021 Aug, web/kyoto

■国内発表

[学会_シンポジウム]

1. 〈S7-1〉 関節型若年性特発性関節炎 (JIA) の長期予後について分かっていることは何か?

松井 利浩

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

2. 〈S20-5〉 リウマチ性疾患における New Normal とは?

松井 利浩

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

3. 〈講演〉 早期 OA における滑膜病変

福井 尚志, 田中 信帆, 津野 宏隆, 大橋 暁, 岩澤 三康

第 94 回日本整形外科学会学術集会, 2021. 5, Web 開催

4. 〈ランチョンセミナー〉 変形性関節症の病態に関する最近の理解 -痛みと疾患進行のメカニズムを中心に-

福井 尚志, 田中 信帆, 津野 宏隆, 大橋 暁, 岩澤 三康

JOSKAS/ JOSSM2021, 2021. 6, Web 開催

5. 〈MS20-2〉 本邦における小児期発症慢性疾患患者の社会的自立指標の確立

井上 祐三朗, 梅林 宏明, 松井 利浩, 西山 進, 宮前 多佳子

第70回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

6. 〈ESY2-5〉「**関節リウマチ診療ガイドライン 2020**」と「**メディカルスタッフのためのライフステージに応じた関節リウマチ患者支援ガイド**」にみる移行支援

松井 利浩

第30回日本小児リウマチ学会学術集会, 2021. 10, 東京

7. 〈SY8-1〉**関節リウマチ前足部手術の動向 ～全国データベース Ninja を用いた検討～**

笠井 太郎, 安井 哲郎, 當間 重人, 松井 利浩, 西野 仁樹

第46回日本足の外科学会学術集会, 2021. 11, 東京・Web 開催

8. 〈S10-1〉「**成人リウマチ診療医のための移行支援ガイド**」の概要と小児科・成人診療科連携による移行期医療ネットワークの構築

森 雅亮, 梅林 宏明, 大島 至郎, 西山 進, 橋本 求, 松井 利浩, 宮前 多佳子, 八角 高裕

第36回日本臨床リウマチ学会, 2021. 12, 富山市

[学会_一般演題]

1. 〈W34-5〉**変形性関節症に罹患した軟骨より荷重によって遊離する因子と滑膜における疼痛発生との関連の検討**

津野 宏隆, 田中 信帆, 大橋 暁, 岩澤 三康, 古川 宏, 松井 利浩, 福井 尚志

第65回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

2. 〈W34-6〉**滑膜性の flare に着目した変形性膝関節症の関節液の解析**

田中 信帆, 津野 宏隆, 大橋 暁, 岩澤 三康, 古川 宏, 福井 尚志

第65回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

3. 〈W1-1〉**NinJa2019 を用いた腎機能別生物学的製剤の使用状況と臨床的特徴の解析**

梶山 浩, 岡元 啓太, 松井 利浩, 當間 重人, 三村 俊英

第65回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

4. 〈W1-2〉**大規模データベース (NinJa) を用いた悪性腫瘍合併関節リウマチの診療の実態調査**

水島 万智子, 川畑 仁人, 大岡 正道, 永渕 裕子, 山崎 和子, 櫻井 恵一, 浦田 幸朋,
松井 利浩

第65回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

5. 〈W1-3〉**NinJa2019 を利用した本邦の関節リウマチ患者の死因分析 (第16報)**

金子 敦史, 松井 利浩, 森 尚太郎, 浅井 信之, 服部 陽介, 佐藤 智太郎, 片山 雅夫,
當間 重人

第65回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

6. 〈W10-1〉**関節リウマチ患者において発症年齢が予後に及ぼす影響の解析**

増田 公男, 池中 達央, 松井 利浩, 當間 重人

第65回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

7. 〈W10-4〉 関節リウマチ患者における疾患活動性と Systemic immune-inflammation index の関係について (NinJa2019 データベースを用いて)
吉川 卓宏, 松井 聖, 松井 利浩, 當間 重人
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
8. 〈W13-1〉 NinJa2019 を用いた, アダリムマブおよびゴリムマブ使用関節リウマチ患者における MTX 非併用例の検討
西川 卓治, 島根 謙一, 小田 彩, 内田 嘉雄, 眞野 洋彰, 松井 利浩, 田中 栄,
西野 仁樹, 當間 重人
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
9. 〈W17-5〉 RA 実臨床における生物学的製剤・低分子化合物の使い分け -NinJa database より 第 2 報-
高樋 康一郎, 金城 聖一, 松井 利浩, 當間 重人
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
10. 〈W18-6〉 NinJa2019 を利用した本邦の RA に対する各種生物学的製剤・JAK 阻害薬の増量・減量の実態調査
金子 敦史, 松井 利浩, 森 尚太郎, 浅井 信之, 服部 陽介, 佐藤 智太郎, 片山 雅夫,
當間 重人
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
11. 〈W20-1〉 2018NinJa データベースを用いた RA 患者の妊娠希望者に対する治療実態ならびに出産状況
矢嶋 宣幸, 松井 利浩, 村島 温子, 房間 美恵, 杉山 隆夫, 當間 重人
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
12. 〈W62-2〉 移行期・成人期の少・多関節炎若年性特発性関節炎と若年関節リウマチ患者の診療実態の相違点-CoNinJa と NinJa を用いた解析-
謝花 幸祐, 松井 利浩, 當間 重人, 森 雅亮
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
13. 〈W67-6〉 NinJa2019 における関節リウマチ患者の栄養状態についての考察
辻 成佳, 磯田 健太郎, 野口 貴明, 大島 至郎, 橋本 淳, 松井 利浩, 當間 重人
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
14. 〈W76-1〉 小児発症リウマチ性疾患患者の自立評価指標の確立
井上 祐三朗, 梅林 宏明, 松井 利浩, 西山 進, 宮前 多佳子, 森 雅亮
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
15. 〈P1-2〉 クラスター分析による活動性関節リウマチの罹患関節分布類型化と関節指数ベクトルを用いた解析-NinJa2019 に基づく解析
沢田 哲治, 西山 進, 松井 利浩, 當間 重人
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

16. 〈P4-5〉 関節リウマチ患者の抗 SARS-CoV-2 抗体

岡 笑美, 古川 宏, 島田 浩太, 橋本 篤, 松井 利浩, 當間 重人

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

17. 〈P8-2〉 大関節優位の関節リウマチ患者は治療困難 (Difficult to Treat: D2T) である

西山 進, 沢田 哲治, 相田 哲史, 吉永 泰彦, 西野 仁樹, 松井 利浩, 當間 重人

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

18. 〈P9-3〉 関節リウマチに伴う間質性肺病変に関連する IgA-抗シトルリン化ペプチド抗体

岡 笑美, 古川 宏, 島田 浩太, 岡本 享, 橋本 篤, 小宮 明子, 税所 幸一郎, 吉川 教恵,
片山 雅夫, 松井 利浩, 福井 尚志, 右田 清志, 當間 重人

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

19. 〈P12-1〉 NinJa2019 を利用した本邦の RA に対する csDMARD (単剤療法・併用療法) の
使用状況と最近の傾向

金子 敦史, 松井 利浩, 森 尚太郎, 浅井 信之, 服部 陽介, 佐藤 智太郎, 片山 雅夫,
當間 重人

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

20. 〈P13-4〉 NinJa2019 における内科医担当と整形外科医担当による患者状況の差異の検討

大坪 秀雄, 松井 利浩, 當間 重人

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

21. 〈P18-6〉 NinJa における費用および効果の分析年次報告 2019 ～費用減少, 費用対効果は
改善継続～

末永 康夫, 鳥越 雅隆, 玉川 兼志, 木村 大作, 松井 利浩, 當間 重人

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

22. 〈P20-2〉 重症病態を呈した医原性免疫不全関連リンパ増殖性疾患 (IID-LPD) に対し, 化
学療法を施行せず, 中等量以上のステロイドを中心とした加療で救命できた 2 例

児玉 華子, 澤田 崇幸, 矢野 裕介, 野木 真一, 津野 宏隆, 荻原 秀樹, 小宮 明子,
松井 利浩

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

23. 〈P25-1〉 NinJa2019 を用いた腎機能別 JAK 阻害剤使用状況と臨床的特徴の解析

岡元 啓太, 梶山 浩, 松井 利浩, 當間 重人, 三村 俊英

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

24. 〈P41-15〉 胸水, 心嚢液貯留に対して副腎皮質ステロイド薬が奏効したびまん型全身性強
皮症の一例

杉山 麻衣, 若林 孝幸, 小島 梓, 志村 佳瑚, 石井 晶, 泉 勇人, 中込 陽子, 平野 一貴,
倉林 賢慶, 佐々木 翔, 近藤 泰, 佐々木 則子, 野木 真一, 細野 祐司, 山田 千穂,
佐藤 慎二, 鈴木 康夫

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

25. 〈P44-2〉成人発症スチル病様の経過を辿り、両側大腿神経麻痺を発症した高安動脈炎の一例
矢野 裕介, 荻原 秀樹, 津野 宏隆, 松井 利浩, 野木 真一, 児玉 華子, 小宮 明子
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
26. 〈P44-3〉早期トシリズマブ併用にて大血管狭窄, 壁肥厚の可逆的改善を画像的に確認できた大動脈症候群の一例
野木 真一, 澤田 崇幸, 堀江 孝一郎, 児玉 華子, 岩田 香奈子, 津野 宏隆, 荻原 秀樹, 小宮 明子, 松井 利浩
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
27. 〈P66-3〉皮膚筋炎, 多発性筋炎に血栓性微小血管障害症 (TMA) を合併した 2 例
富永 晃都, 矢野 裕介, 児玉 華子, 野木 真一, 津野 宏隆, 荻原 秀樹, 松井 利浩
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
28. 〈P70-5〉メディカルスタッフによる関節リウマチ患者支援の実態に関するアンケート調査～ライフステージに応じた関節リウマチ患者支援ガイド作成に向けて～
松井 利浩, 浦田 幸朋, 川畑 仁人, 川人 豊, 小嶋 雅代, 佐浦 隆一, 杉原 毅彦, 島原 範芳, 辻村 美保, 中原 英子, 橋本 淳, 橋本 求, 房間 美恵, 宮前 多佳子, 村島 温子, 森 雅亮, 矢嶋 宣幸
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
29. 〈P70-6〉メディカルスタッフによる関節リウマチ患者支援の実態に関するアンケート調査～3 職種の関節リウマチ患者支援の現状と課題の比較～
中原 英子, 矢嶋 宣幸, 房間 美恵, 辻村 美保, 島原 範芳, 佐浦 隆一, 松井 利浩
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
30. 〈P70-7〉メディカルスタッフによる関節リウマチ患者支援の実態に関するアンケート調査-リハビリテーション関連職による関節リウマチ患者支援の現状と課題-
島原 範芳, 佐浦 隆一, 矢嶋 宣幸, 松井 利浩
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
31. 〈P70-8〉メディカルスタッフによる関節リウマチ患者支援の実態に関するアンケート調査～看護師による関節リウマチ患者支援の現状と課題～
房間 美恵, 矢嶋 宣幸, 中原 英子, 松井 利浩
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
32. 〈P70-9〉メディカルスタッフによる関節リウマチ患者支援の実態に関するアンケート調査～薬剤師による関節リウマチ患者支援の現状と課題～
辻村 美保, 矢嶋 宣幸, 松井 利浩
第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催
33. 〈OP-09〉メディカルスタッフによる関節リウマチ患者支援の実態に関するアンケート調査-作業療法士による関節リウマチ患者支援の現状と課題-
田口 真哉, 島原 範芳, 佐浦 隆一, 矢嶋 宣幸, 松井 利浩
第 55 回日本作業療法学会, 2021. 9, Web 開催

34. 〈O-35〉 NinJa2019 における関節リウマチ患者の栄養状態についての考察
辻 成佳, 磯田 健太郎, 橋本 淳, 藤井 亜沙美, 藤井 歩実, 兼定 祐里, 大池 教子,
大島 至郎, 松井 利浩, 當間 重人
第 42 回日本臨床栄養協会総会, 2021. 10, Web 開催
35. 変形性関節症において変性軟骨より荷重によって遊離する因子の網羅的解析
津野 宏隆, 田中 信帆, 大橋 暁, 岩澤 三康, 福井 尚志
第 36 回日本整形外科学会基礎学術集会, 2021. 10, 伊勢市・Web 開催
36. 〈O-237〉非定型大腿骨骨折のエクソーム解析
古川 宏, 岡 笑美, 近藤 直樹, 中川 泰彰, 塩田 直史, 熊谷 謙治, 安東 慶治,
竹下 都多夫, 小田 剛紀, 高橋 美徳, 井澤 一隆, 岩崎 洋一, 長谷川 和宏, 有野 浩司,
南崎 剛, 吉川 教恵, 高田 信二郎, 吉原 愛雄, 當間 重人
第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催
37. 〈O-245〉関節リウマチ患者における Covid-19 流行の影響と情報入手手段に関する調査
松井 利浩, 児玉 華子, 野木 真一, 津野 宏隆, 荻原 秀樹
第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催
38. 〈P-0862〉関節リウマチに伴う間質性肺病変に関連する抗シトルリン化ペプチド抗体と
リウマトイド因子
岡 笑美, 樋口 貴士, 古川 宏, 島田 浩太, 岡本 享, 橋本 篤, 小宮 明子, 税所 幸一郎,
吉川 教恵, 片山 雅夫, 松井 利浩, 福井 尚志, 右田 清志, 當間 重人
第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催
39. 〈P-0863〉関節リウマチ患者のリウマトイド因子と IgM 抗 SARS-CoV-2 抗体
岡 笑美, 樋口 貴士, 古川 宏, 島田 浩太, 橋本 篤, 松井 利浩, 當間 重人
第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催
40. 〈P-0867〉早期トシリズマブ併用にて大血管狭窄, 壁肥厚が可逆的に改善を認めた高安静
脈炎の一例
野木 真一, 矢野 裕介, 児玉 華子, 津野 宏隆, 荻原 秀樹, 川上 正裕, 小宮 明子,
大森 智子, 松井 利浩
第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催
41. 〈P-1088〉関節リウマチに伴う間質性肺病変と RPA3-UMAD1 rs12702634 の関連
樋口 貴士, 岡 笑美, 古川 宏, 島田 浩太, 當間 重人
第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催
42. 〈ポスター発表 (3-P-P-7)〉主治医の診療科の違いによる関節リウマチ薬物治療の比較
松井 利浩, 當間 重人
第 42 回日本臨床薬理学会, 2021. 12, 仙台市・Web 開催
43. 〈O7-2〉高齢発症関節リウマチ患者の治療とアウトカムの変遷 (NinJa2010-2019)
松井 利浩, 當間 重人
第 36 回日本臨床リウマチ学会, 2021. 12, 富山市

44. 〈O13-6〉 NinJa でみる関節リウマチ治療におけるバイオシミラーの普及率の変遷と使用実態

松井 利浩, 金子 敦史, 當間 重人

第 36 回日本臨床リウマチ学会, 2021. 12, 富山市

45. ループス腎炎および腸炎で発症した、抗 SS-A 抗体陽性 SLE の経験

澤田 崇幸, 大久 俊輝, 鈴木 智博, 矢野 裕介, 富永 晃都, 児玉 華子, 野木 真一,
津野 宏隆, 荻原 秀樹, 松井 利浩

日本内科学会関東地方会 675 回, 2022. 2, Web 開催

46. 変形軟骨におけるプラスミン活性化の機序の解明 ー変形性関節症における軟骨変性にはプラスミンが関与しているー

津野 宏隆, 田中 信帆, 内藤 昌志, 大橋 暁, 岩澤 三康, 福井 尚志

第 34 回日本軟骨代謝学会, 2022. 2, Web 開催

47. 変形性関節症における滑膜性 flare に着目した関節液の解析

田中 信帆, 津野 宏隆, 内藤 昌志, 大橋 暁, 岩澤 三康, 田代 俊之, 桂川 陽三,
福井 尚志

第 34 回日本軟骨代謝学会, 2022. 2, Web 開催

[学術講演・他]

1. JIA 患者の移行期医療の現状と課題

松井 利浩

リウマチ WEB セミナー, 2021. 4, Web 開催

2. 〈講演Ⅱ〉 JIA 患者の移行期医療を考える

松井 利浩

ライフステージを考慮したリウマチ治療を考える会, 2021. 4, Web 開催

3. 〈パネルディスカッション コメンテーター〉 ～周産期の関節リウマチ治療を考える～

松井 利浩, 緋田 めぐみ, 岳野 光洋, 廣瀬 直人, 井畑 淳, 田口 博章, 伊藤 彦,
清川 智史

Sarilumab And Rheumatology Internet SARI Seminar the 3rd, 2021. 6, Web 開催

4. 〈一般演題セッション 2〉 MRSA 敗血症診断直後に抗 MDA-5 抗体陽性の急速進行性間質性肺炎合併 Amyopathic Dermatomyositis が発覚した一例

野木 真一

神奈川リウマチ医会学術講演会, 2021. 7, Web 開催

5. 〈基調講演 2〉 成人発症スチル病様の経過を辿り両側大腿神経麻痺を発症した高安動脈炎の経験

矢野 裕介

第 29 回相模原リウマチ研究会, 2021. 7, Web 開催

6. 〈講演 2〉 JIA 患者の移行期医療を考える

松井 利浩

エンブレル WEB 講演会, 2021. 8, Web 開催

7. **〈Panel discussion commentator〉 関節リウマチ診療 GL2020 ～薬物治療アルゴリズムを考える～**
松井 利浩, 緋田 めぐみ, 廣瀬 直人, 井畑 淳, 田口 博章, 伊藤 彦, 清川 智史
Sarilumab And Rheumatology Internet SARI seminar the 4th, 2021. 9, Web 開催
8. **〈一般演題〉ウパダシチニブにて良好な経過を認めた2例**
富永 晃都
県央リウマチ診療連携セミナー, 2021. 10, Web 開催
9. **〈特別講演〉NinJa から紐解く RA 治療の現状と今後の課題**
松井 利浩
県央リウマチ診療連携セミナー, 2021. 10, Web 開催
10. **〈パネルディスカッション パネリスト〉リウマチ診療におけるチーム医療と患者サポートプログラムの活用**
松井 利浩, 永井 薫, 脇坂 智子, 坂口 千佳
Lilly RA WEB Seminar ～いつでもそばに～, 2021. 10, Web 開催
11. **〈講演〉知っておきたい RA 治療の現状と課題～NinJa データベースより～**
松井 利浩
Lilly RA WEB Seminar ～いつでもそばに～, 2021. 10, Web 開催
12. **〈Q&A セッション〉JAK 阻害薬使用時のクリニカルクエスチョン ～Bio・JAK の好適例を考える～**
持田 勇一, 井畑 淳, 松井 利浩
ゼルヤンツ錠 JAK を語る ～tell of JAK's experiences～ Part4, 2021. 10, Web 開催
13. **〈講演〉成人診療医のための移行期支援ガイド 若年性特発性関節炎 JIA 編**
松井 利浩
PLUS CHUGAI Web 講演会, 2021. 11, Web 開催
14. **〈Session1〉ループス腎炎および腸炎で発症した, 抗 SS-A 抗体陽性 SLE の経験**
澤田 崇幸
第 13 回 川崎 RA Biologics Conference, 2021. 11, Web 開催
15. **〈特別講演〉NinJa でみる高齢 RA 患者治療の現状と課題**
松井 利浩
第 6 回 RA EXPERT MEETING, 2021. 11, 北九州市・Web 開催
16. **〈特別講演〉知っておきたい, リウマチ治療にかかわる医療福祉制度とお金の話**
松井 利浩
第 9 回 西湘 RA スタッフミーティング, 2021. 12, 小田原市・Wed 開催
17. **〈プログラム 1〉メディカルスタッフによる関節リウマチ患者支援の現状について**
松井 利浩

メディカルスタッフによるライフステージに応じた関節リウマチ患者支援を考える, 2021. 12, Web
開催

18. 〈プログラム 8 Q&A セッション〉 **メディカルスタッフによる関節リウマチ患者支援を考える**

松井 利浩, 長谷川 三枝子, 宮前 多佳子, 矢嶋 宣幸, 杉原 毅彦, 佐浦 隆一, 中原 英子
メディカルスタッフによるライフステージに応じた関節リウマチ患者支援を考える, 2021. 12, Web
開催

19. **ライフステージに応じた関節リウマチ患者支援**

松井 利浩

リウマチ公開講演会, 2021. 12, Web 開催

20. 〈講演 1〉 **倦怠感・疲労はなぜ起こるのか?**

松井 利浩

Treat to Thrive in Kanagawa Next Step, 2021. 12, Web 開催

21. 〈講演 2〉 **関節リウマチの倦怠感・疲労の原因を考える**

松井 利浩

Treat to Thrive in Kanagawa Next Step, 2021. 12, Web 開催

22. 〈講演 2〉 **JAK 阻害薬への期待と不安 ～ダーウィンフィンチの自然選択はおこるのか?～**

松井 利浩

ジセラカ発売一周年記念講演会 from 神奈川 (相模原・川崎), 2021. 12, 東京

23. 〈Panel discussion commentator〉 **関節リウマチの肺病変を考える**

緋田 めぐみ, 岳野 光洋, 廣瀬 直人, 井畑 淳, 松井 利浩, 田口 博章, 伊藤 彦,
清川 智史

Sarilumab And Rheumatology Internet SARI seminar the 5th, 2022. 1, Web 開催

24. 〈講演〉 **オルミエントの安全性 PMS4700 例**

松井 利浩

Olumiant Focus Week Web Conference, 2022. 1, Web 開催

25. 〈講演〉 **NinJa でみる JAK 阻害薬の使用実態と課題 ～バリシチニブの臨床試験と PMS
のデータ比較も含めて～**

松井 利浩

第 1 回 Saitama-Tochigi JAK-i Web Conference, 2022. 3, Web 開催

26. 〈講演 II〉 **メディカルスタッフによるライフステージに応じた関節リウマチ患者支援**

松井 利浩

神奈川県内科医学会 リウマチ・膠原病対策委員会 RA 治療戦略セミナー, 2022. 3, Web 開催

27. 〈特別講演〉 **NinJa から考える JAK 阻害薬への期待と懸念 ～臨床試験と実臨床のギャップ～**

松井 利浩

Lilly RA Web Seminar, 2022. 3, Web 開催

28. 〈ディスカッション/パネリスト〉 関節リウマチにおける睡眠障害

松井 利浩, 山中 隆夫, 神崎 健仁

Lilly RA Web Seminar, 2022. 3, Web 開催

29. 〈(講義) 膠原病とアレルギー〉 関節リウマチの診断と治療

松井 利浩

日本アレルギー学会 第8回総合アレルギー講習会 ～Total Allergistをめざして～, 2022. 3, 横浜市・Web 開催

30. 〈SESSION I Lecture〉 NinJa でみる RA 薬物療法の変遷と現状 ～JAK 阻害薬への期待と今後の課題～

松井 利浩

リウマチ治療 UPDATE, 2022. 3, Web 開催

2) 外科系リウマチ分野

■英文原著・短報

1. **Effect of TNF inhibitors with bisphosphonates vs bisphosphonates alone on bone mineral density and bone and cartilage biomarkers at 1 year in patients with rheumatoid arthritis: A prospective study**

Nagase Y, Nagashima M, Shimane K, Nishikawa T, Naito M, Tanaka S

Modern Rheumatology. 2021 Sep; :

2. **Systemic inflammatory responses after orthopedic surgery in patients with rheumatoid arthritis treated with tofacitinib**

Uchio A, Matsumoto T, Maenohara Y, Omata Y, Takahashi H, Iwasawa M, Juji T, Nakamura I, Tanaka S

Clinical Rheumatology. 2021 Dec; 40(12): 5077-5083

3. **Correction to: Systemic inflammatory responses after orthopedic surgery in patients with rheumatoid arthritis treated with tofacitinib**

Uchio A, Matsumoto T, Maenohara Y, Omata Y, Takahashi H, Iwasawa M, Juji T, Nakamura I, Tanaka S

Clinical Rheumatology. 2021 Dec; 40(12): 5085

4. **Serum rheumatoid factor IgA, anti-citrullinated peptide antibodies with secretory components, and anti-carbamylated protein antibodies associate with interstitial lung disease in rheumatoid arthritis**

Oka S, Higuchi T, Furukawa H, Shimada K, Okamoto A, Hashimoto A, Komiya A, Saisho K, Yoshikawa N, Katayama M, Matsui T, Fukui N, Migita K, Tohma S

BMC Musculoskelet Disord. 2022 Jan; :

5. Evaluation of bone strength using finite-element analysis in patients with ossification of the posterior longitudinal ligament

Doi T, Ohashi S, Ohtomo N, Tozawa K, Nakarai H, Yoshida Y, Ito Y, Sakamoto R, Nakajima K, Nagata K, Okamoto N, Nakamoto H, Kato S, Taniguchi Y, Matsubayashi Y, Tanaka S, Oshima Y

The Spine Journal. 2022 Mar; :

■英文総説・著書

1. Fracture of ossified Achilles tendons: A review of cases

Ishikura H, Fukui N, Iwasawa M, Ohashi S, Tanaka T, Tanaka S

World Journal of Orthopedics 2021. 4; 12(4): 207-213

■和文原著

1. 関節リウマチ治療のため、デノスマブ製剤投与間隔短縮後3年で発症した大腿骨転子下非定型骨折の1例

大坪 研介, 大橋 暁, 鳥山 義郷

Hip Joint 2021. 8; 47_1: 449-452

2. 変形性膝関節症において関節滑膜でのマトリックスメタロプロテアーゼの発現に關与する miRNA の探索

田中 信帆, 津野 宏隆, 加藤 智啓, 福井 尚志

聖マリアンナ医科大学雑誌 2021. 12; 49(3): 95-103

■和文総説・著書

1. 東大教授が本気で教える膝の痛み解消法

福井 尚志, 深代 千之

東大教授が本気で教える膝の痛み解消法 2021. 6; :

2. 早期 OA の病態-痛みの発現と疾患の進行に關与する要因は何か？早期変形性膝関節症の診断と治療.

福井 尚志, 田中 信帆, 津野 宏隆, 大橋 暁, 岩澤 三康

関節外科 2021. 7; 40: 26-31

■国際発表

[学会_一般演題]

1. A comprehensive proteomic analysis of the factors released from osteoarthritic cartilage by mechanical loading

Tsuno H, Tanaka N, Ohashi S, Iwasawa M, Matsui T, Fukui N

23rd APLAR
2021 Aug, web/kyoto

■国内発表

[学会_シンポジウム]

1. 〈講演〉早期 OA における滑膜病変

福井 尚志, 田中 信帆, 津野 宏隆, 大橋 暁, 岩澤 三康

第94回日本整形外科学会学術集会, 2021. 5, Web 開催

2. 〈ランチョンセミナー〉変形性関節症の病態に関する最近の理解 -痛みと疾患進行のメカニズムを中心に-

福井 尚志, 田中 信帆, 津野 宏隆, 大橋 暁, 岩澤 三康

JOSKAS/ JOSSM2021, 2021. 6, Web 開催

[学会_一般演題]

1. 〈W34-5〉変形性関節症に罹患した軟骨より荷重によって遊離する因子と滑膜における疼痛発生との関連の検討

津野 宏隆, 田中 信帆, 大橋 暁, 岩澤 三康, 古川 宏, 松井 利浩, 福井 尚志

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

2. 〈W34-6〉滑膜性の flare に着目した変形性膝関節症の関節液の解析

田中 信帆, 津野 宏隆, 大橋 暁, 岩澤 三康, 古川 宏, 福井 尚志

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

3. 変形性膝関節症の軟骨変性には軟骨細胞が産生するフィブロネクチンが関与するかもしれない

田中 信帆, 大橋 暁, 田代 俊之, 桂川 陽三, 福井 尚志

JOSKAS/ JOSSM2021, 2021. 6, Web 開催

4. 変形性関節症において変性軟骨より荷重によって遊離する因子の網羅的解析

津野 宏隆, 田中 信帆, 大橋 暁, 岩澤 三康, 福井 尚志

第 36 回日本整形外科学会基礎学術集会, 2021. 10, 伊勢市・Web 開催

5. 変形性関節症において変性軟骨より荷重によって遊離する因子の探索

福井 尚志, 門口 智泰, 今井 一博

第 32 回日本臨床スポーツ医学会, 2021. 11, Web 開催

6. 自発運動による骨格筋・血漿中サイトカイン増加は心筋梗塞後の炎症抑制と関連するか？

門口 智泰, 福井 尚志, 今井 一博

第 32 回日本臨床スポーツ医学会, 2021. 11, Web 開催

7. 変形軟骨におけるプラスミン活性化の機序の解明 -変形性関節症における軟骨変性にはプラスミンが関与している-

津野 宏隆, 田中 信帆, 内藤 昌志, 大橋 暁, 岩澤 三康, 福井 尚志

第 34 回日本軟骨代謝学会, 2022. 2, Web 開催

8. 変形性関節症における滑膜性 flare に着目した関節液の解析

田中 信帆, 津野 宏隆, 内藤 昌志, 大橋 暁, 岩澤 三康, 田代 俊之, 桂川 陽三, 福井 尚志

第 34 回日本軟骨代謝学会, 2022. 2, Web 開催

[学術講演・他]

1. 〈講演 I〉脊椎内視鏡手術と神経障害性疼痛の現状について

平井 志馬

Orthopedic Web Seminar, 2021. 6, Web 開催

2. 〈講演 I〉 身体への侵襲が少ない新しい脊椎手術～MEL（脊柱管狭窄症の手術）・CPC（脊椎圧迫骨折の手術）～

平井 志馬

地域連携 WEB セミナー in Sagamihara, 2021. 7, Web 開催

3. 〈講演〉 膝 OA における滑膜病変の意義

福井 尚志

運動器疾患関節治療フォーラム, 2021. 9, 千葉市・Web 開催

4. 〈講演〉 変形性関節症の病態および治療・診断技術の現状と臨床現場が望む新薬像

福井 尚志

R&D 支援センターセミナー, 2022. 1, Web 開催

先端技術開発研究分野

1) 分子生物学研究分野

■英文原著・短報

1. **Suppressive effect of dexamethasone on murine Th9 cell-mediated nasal eosinophilic inflammation.**

Koyama T, Miura K, Yamasaki N, Ogata S, Ito D, Saeki M, Hiroi T, Mori A, Kaminuma O

Asia Pacific Allergy . 2021 Jul; 11(3): e25

2. **L-type amino acid transporter 1 inhibitor suppresses murine Th2 cell-mediated bronchial hyperresponsiveness independently of eosinophil accumulation.**

Ito D, Miura K, Saeki M, Yamasaki N, Ogata S, Koyama T, Hiroi T, Mori A, Endou H, Hayashi K, Kaminuma O

Asia Pacific Allergy. 2021 Jul; 11(3): e33.

■国際発表

[学会_一般演題]

1. **Pharmacological characterization of T cell-induced bronchoconstriction in vivo and in vitro**

Mori A, Kouyama S, Yamaguchi M, Kumitani C, Ohtomo-Abe A, Kawasaki Y, Iwamoto K, Yano K, Iwata M, Nagayama K, Ryu K, Nakamura Y, Hamada Y, Watai K, Kamide Y, Sekiya K, Fukutomi Y, Ohtomo T, and Kaminuma O

European Academy of Allergy and Clinical Immunology Hybrid Congress 2021 (Madrid – Krakow, on line)
2021 Jul, Web 開催

2. **Sublingual immunotherapy suppresses mast cell degranulation through the upregulation of thrombospondin-1**

Kaminuma O, Kitamura N, Gotoh M, Okubo K, Mori A, and Hiroi T

European Academy of Allergy and Clinical Immunology Hybrid Congress 2021 (Madrid – Krakow, on line)
2021 Jul, Web 開催

3. **Molecular characterization of bronchoconstriction induced by activated T cells**

Kouyama S, Yamaguchi M, Kumitani C, Ohtomo-Abe A, Kawasaki Y, Iwamoto K, Yano K, Iwata M, Nagayama K, Ryu K, Nakamura Y, Hamada Y, Watai K, Kamide Y, Sekiya K, Fukutomi Y, Ohtomo T, Kaminuma O, and Mori A

European Respiratory Society 2021 International Congress (London, on line)
2021 Sep, Web 開催

4. **Possible mechanisms of T cell-induced bronchoconstriction**

Mori A, Kouyama S, Ohtomo-Abe A, Ryu K, Nakamura Y, Hamada Y, Watai K, Kamide Y, Sekiya K, Ohtomo T, Kaminuma O

Asia Pacific Association of Allergy, Asthma and Clinical Immunology International Conference 2021 (Taipei, on line)
2021 Oct, Web 開催

■国内発表

[学会_シンポジウム]

1. 〈2-S27-3〉重症喘息のステロイド抵抗性とその制御

森 晶夫, 神山 智, 大友 暁美, 山口 美也子, 組谷 千恵美, 岩本 圭右, 矢野 光一,
藤田 教寛, 岩田 真紀, 永山 貴紗子, 劉 楷, 中村 祐人, 濱田 祐斗, 渡井 健太郎,
上出 庸介, 福富 友馬, 関谷 潔史, 松元 幸一郎, 谷口 安, 小林 信之, 大友 隆之,
神沼 修

第 95 回日本薬理学会年会, 2022. 3, 福岡市

[学会_一般演題]

1. 〈P18-2〉T細胞依存的に発症する新しいアレルギー性皮膚炎症モデル

尾形 佐和子, 三浦 健人, 吉川 日出夫, 森 晶夫, 廣井 隆親, 神沼 修

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

2. 〈P21-3〉アレルゲン特異的 IgE 測定用 3 次元マイクロアレイの開発 1 (第 2 報): 食物アレルゲン特異的 IgE 測定性能評価

若山 翔, 中川 舞, 川上 和美, 古志 洋一郎, 伊藤 正照, 森 晶夫

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

3. 〈P21-4〉アレルゲン特異的 IgE 測定用 3 次元マイクロアレイの開発 2 (第 2 報): 吸入アレルゲン特異的 IgE 抗体測定性能評価

川上 和美, 中川 舞, 若山 翔, 古志 洋一郎, 伊藤 正照, 森 晶夫

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

4. 〈P30-6〉Th9 細胞依存的なアレルギー性炎症は標的臓器間で異なるステロイド応答性を示す

三浦 健人, 佐伯 真弓, 古山 禎大, 山崎 憲政, 尾形 佐和子, 廣井 隆親, 森 晶夫,
神沼 修

第 70 回日本アレルギー学会学術大会, 2021. 10, 横浜市

5. 〈O-5〉微量検体から多項目のアレルゲン特異的 IgE を測定する 3 次元マイクロアレイの評価 1

古志 洋一郎, 中川 舞, 川上 和美, 伊藤 正照, 森 晶夫

第 58 回小児アレルギー学会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

6. 〈O-6〉微量検体から多項目のアレルゲン特異的 IgE を測定する 3 次元マイクロアレイの評価 2

川上 和美, 中川 舞, 古志 洋一郎, 伊藤 正照, 森 晶夫

第 58 回小児アレルギー学会, 2021. 11, 横浜市・Web 開催

[学術講演・他]

1. 〈2-1〉Th17 細胞依存的ステロイド抵抗性喘息モデルに対するアミノ酸トランスポーター LAT1 阻害薬の効果

林 啓太郎, 佐伯 真弓, 三浦 健人, 山崎 憲政, 尾形 佐和子, 森 晶夫, 廣井 隆親,
遠藤 仁, 神沼 修

アレルギー・好酸球研究会 2021, 2021. 11, Web 開催

2. 〈2-3〉 Th17 細胞依存的マウス鼻粘膜炎症モデルに対する dexamethasone の効果

三浦 健人, 上田 周作, 山崎 憲政, 尾形 佐和子, 川崎 英利, 森 晶夫, 神沼 修

アレルギー・好酸球研究会 2021, 2021. 11, Web 開催

2) 臨床免疫学研究分野

■英文原著・短報

1. Pharmacological MEK inhibition promotes polyclonal T-cell reconstitution and suppresses xenogeneic GVHD

Itamura H, Shindo T, Muranushi H, Kitaura K, Okada S, Shin-I T, Suzuki R,
Takaori-Kondo A, Kimura S

Cellular Immunology. 2021 Sep; 367: 104410

その他の臨床研究分野

1) 鼻アレルギー研究分野

■国内発表

[学術講演・他]

1. 〈第1群2〉巨大前頭洞嚢胞の1例

浅古 有紀子, 中川 貴仁, 松木 崇, 山口 知子, 石井 豊太, 山下 拓

日本耳鼻咽喉科学会神奈川県地方部会第197回耳鼻咽喉科・頭頸部外科学術講演会, 2021. 12,
横浜市・Web開催

2) 神経難病研究分野

■英文原著・短報

1. Seeded assembly in vitro does not replicate the structures of α -synuclein filaments from multiple system atrophy

Lövestam S, Schweighauser M, Matsubara T, Murayama S, Tomita T, Ando T,
Hasegawa K, Yoshida M, Tarutani A, Hasegawa M, Goedert M, H W Scheres S

FEBS Open Bio. 2021 Apr; 11(4): 999-1013

2. Cognitive and behavioral status in Japanese ALS patients: a multicenter study

Watanabe Y, Raaphorst J, Izumi Y, Yoshino H, Ito S, Adachi T, Takigawa H,
Masuda M, Atsuta N, Adachi Y, Iose S, Arai K, Yokota O, Oda M, Ogino M,
Ichikawa H, Hasegawa K, Kimura H, Shimizu T, Aiba I, Yabe H, Kanba M,
Kusumi K, Aoki T, Hiroe Y, Watanabe H, Nishiyama K, Nomoto M, Sobue G,
Beeldman E, Hanajima R, Nakashima K

Journal of Neurology. 2021 May; 267(5): 1321-1330

3. Long-Term Efficacy and Safety of Zonisamide for Treatment of Parkinsonism in Patients With Dementia With Lewy Bodies: An Open-Label Extension of a Phase three Randomized Controlled Trial

Odawara T, Hasegawa K, Kajiwara R, Takeuchi H, Tagawa M, Kosaka K, Murata M

The American Journal of Geriatric Psychiatry. 2021 Jul; 10: S1064-7481(21)00385-7

4. Human tauopathy-derived tau strains determine the substrates recruited for templated amplification

Tarutani A, Miyata H, Nonaka T, Hasegawa K, Yoshida M, Saito Y, Murayama S,
Robinson AC, Mann DMA, Tomita T, Hasegawa M

Brain. 2021 Sep; 144(8): 2333-2348

5. Efficacy and Safety of Zonisamide in Dementia with Lewy Bodies Patients with Parkinsonism: A Post Hoc Analysis of Two Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Trials

Hasegawa K, Kochi K, Maruyama H, Konishi O, Toya S, Odawara T

Journal of Alzheimer's Disease. 2021 Dec; 79(2): 627-637

6. Mutation screening of the DNAJC7 gene in Japanese patients with sporadic amyotrophic lateral sclerosis

Tohnai G, Nakamura R, Atsuta N, Nakatochi M, Hayashi N, Ito D, Watanabe H, Watanabe H, Katsuno M, Izumi Y, Taniguchi A, Kanai K, Morita M, Kano O, Kuwabara S, Oda M, Abe K, Aoki M, Aiba I, Okamoto K, Mizoguchi K, Ishihara T, Kawata A, Yokota T, Hasegawa K, Nagano I, Yabe I, Tanaka F, Kuru S, Hattori N, Nakashima K, Kaji R, Sobue G

Neurobiol Aging. 2021 Dec; :

7. Efficacy of Wearable Device Gait Training on Parkinson's Disease: A Randomized Controlled Open-label Pilot Study

Kawashima N, Hasegawa K, Iijima M, Nagami K, Makimura T, Kumon A, Ohtsuki S

Intern Med. 2022 Feb; :

8. Age-dependent formation of TMEM106B amyloid filaments in human brains

Schweighauser M, Arseni D, Bacioglu M, Huang M, Lövestam S, Shi Y, Yang Y, Zhang W, Kotecha A, Garringer HJ, Vidal R, Hallinan GI, Newell KL, Tarutani A, Murayama S, Miyazaki M, Saito Y, Yoshida M, Hasegawa K, Lashley T, Revesz T, Kovacs GG, van Swieten J, Takao M, Hasegawa M, Ghetti B, Spillantini MG, Ryskeldi-Falcon B, Murzin AG, Goedert M, Scheres SHW

Nature. 2022 Mar; :

■和文総説・著書

1. 認知症診断の為の神経所見のとり方 (No. 21) 大脳皮質基底核症候群

富樫 尚彦, 長谷川 一子

老年精神医学雑誌 2021. 11; 32(11): 1214-1225

2. 遺伝性ジストニア

長谷川 一子

内科学 第12版 2022. 3; : V 280-283

■国際発表

[学会_一般演題]

1. 〈ポスター〉 **Clinicopathological study in patients with frontotemporal dementia.**

Kawanami A, Togashi N, Miyashita M, Miyagi Y, Kumon A, Sagawa M, Yagishita S, Hasegawa K

PACTALS 2021 NAGOYA, 2021 Sep, Web 開催

■国内発表

1. 〈O-02-5〉 **Eye-hand coupling in reaching tasks is impaired in spinocerebellar ataxia.**

寺田 さとみ, 徳重 真一, 市川 弥栄子, 宮崎 泰, 内堀 歩, 富樫 尚彦, 長谷川 一子, 高橋 祐二, 松田 俊一, 濱田 雅, 千葉 厚郎, 宇川 義一, 辻 省次, 寺尾 安生

第62回日本神経学会学術大会, 2021. 5, 京都市

2. 〈Pj-14-18〉前頭側頭型認知症 (FTD) の病理学的検討

川浪 文, 富樫 尚彦, 宮下 真信, 徳田 翔, 宮城 雄一, 公文 彩, 佐川 美土里,
柳下 三郎, 内野 彰子, 長谷川 一子

第 62 回日本神経学会学術大会, 2021. 5, 京都市

3. 〈Pj-15-6〉皮質性小脳萎縮症と脊髄小脳変性症 6 型の臨床像から鑑別可能か？

宮城 雄一, 徳田 翔, 宮下 真信, 富樫 尚彦, 川浪 文, 堀田 綾子, 齋藤 生朗,
柳下 三郎, 長谷川 一子

第 62 回日本神経学会学術大会, 2021. 5, 京都市

4. 〈Pj-32-8〉パーキンソン病の抑うつ症状と重症度, 認知機能, QOL との関連について

猿渡 めぐみ, 佐川 美土里, 公文 彩, 長谷川 一子

第 62 回日本神経学会学術大会, 2021. 5, 京都市

5. 〈Pj-32-5〉パーキンソン病患者のスティグマ体験と運動症状②

公文 彩, 佐川 美土里, 猿渡 めぐみ, 川嶋 乃里子, 長谷川 一子

第 62 回日本神経学会学術大会, 2021. 5, 京都市

6. 〈Pj-33-4〉大脳基底核疾患における興奮抑制バランスの検討

富樫 尚彦, 濱田 雅, 代田 悠一郎, 戸田 達史, 西山 和利, 長谷川 一子

第 62 回日本神経学会学術大会, 2021. 5, 京都市

7. 〈MSP-07-1〉パーキンソン病患者における言語流暢性課題と知的能力・教育年数・抑うつ
の関連性

佐川 美土里, 公文 彩, 猿渡 めぐみ, 長谷川 一子

第 62 回日本神経学会学術大会, 2021. 5, 京都市

8. 〈EPA6-①〉 The present case exhibited destructive changes in the MO known to be less
affected than the spinal cord and optic nerve.

Togashi N, Matsubara T, Miyagi Y, Tokuda S, Miyashita M, Kawanami A, Arai T,
Murayama S, Hasegawa K, Saito Y

第 62 回日本神経病理学会総会学術研究会, 2021. 5, Web 開催

9. 〈P-48〉Huntington 病, Parkinson 病での一次運動野皮質興奮性の検討

富樫 尚彦, 宮下 真信, 宮城 雄一, 川浪 文, 長谷川 一子

第 15 回パーキンソン病・運動障害疾患コンgres, 2021. 7, 仙台市

10. 〈一般演題〉失語で発症した静脈性脳梗塞の一例

飯塚 雅貴, 富樫 尚彦, 宮城 雄一, 宮下 真信, 川浪 文, 長谷川 一子

第 20 回釧路ニューロサイエンスワークショップ, 2021. 7, 釧路市

11. 〈一般演題〉Sudden unexpected death in epilepsy (SUDEP) を回避し得たてんかん発作の
一例

富樫 尚彦, 宮城 雄一, 飯塚 雅貴, 宮下 真信, 川浪 文, 長谷川 一子

第 20 回釧路ニューロサイエンスワークショップ, 2021. 7, 釧路市

12. 〈P4-1〉神経難病外来患者に対する臨床心理士介入の効果に関する検討

佐川 美土里, 公文 彩, 猿渡 めぐみ, 長谷川 一子

第9回日本難病医療ネットワーク学会学術集会, 2021. 11, Web 開催

13. 純粋小脳型脊髄小脳変性症における眼一指運動協調の時間空間的特徴

寺田 さとみ, 徳重 真一, 市川 弥栄子, 宮崎 泰, 内堀 歩, 富樫 尚彦, 高橋 祐二,
松田 俊一, 濱田 雅, 千葉 厚郎, 長谷川 一子, 宇川 義一, 辻 省次, 寺尾 安生

第51回臨床神経生理学学会, 2021. 12, 仙台市・Web 開催

14. 〈A-14〉空腸投与用レボドパ・カルビドパ水和物配合剤に対する薬剤アレルギーによって悪性症候群と播種性血管内凝固症候群を呈した70歳男性例

川浪 文, 宮下 真信, 宮城 雄一, 富樫 尚彦, 飯塚 雅貴, 長谷川 一子

第240回日本神経学会関東・甲信越地方会, 2022. 3, Web 開催

[学術講演・他]

1. 〈一般講演〉ガイドラインからみたICDの扱い

川浪 文

進行期パーキンソン病治療を考える会, 2021. 4, Web 開催

2. 〈レクチャー -神経疾患の最新 TOPICS-〉パーキンソン患者の非運動症状と進行期の治療

川浪 文

Young Neurologist WEB セミナー, 2021. 7, Web 開催

3. 〈ワークショップ〉神経変性疾患の出生前診断・着床前診断 (PGT-M) において神経内科医が求められる対応とその課題

長谷川 一子

令和3年(2021)度神経変性疾患領域の基盤的調査研究班ワークショップ, 2021. 7, Web 開催

4. 〈一般演題 -日常診療で苦慮した症例-〉ペースメーカー植え込み後も意識消失発作を繰り返した1例

富樫 尚彦

Young Neurologist WEB セミナー, 2021. 7, Web 開催

5. 〈基調講演〉てんかんと突然死について

富樫 尚彦

明日の臨床に役立つ WEB セミナー -Epilepsy and Stroke Seminar-, 2021. 8, Web 開催

6. 〈一般講演〉パーキンソン病における歩行・平衡機能障害

富樫 尚彦

PD Online Seminar, 2021. 9, Web 開催

7. 〈特別講演〉ジストニア, ハンチントン病研究の最近の話題

長谷川 一子

第32回 Nagano Neurology Conference, 2021. 9, Web 開催

8. 〈話題提供 1〉パーキンソン病と画像診断

富樫 尚彦

9. 〈一般演題〉パーキンソン病と睡眠障害について

宮下 真信

Dementia Web セミナー in 相模原, 2021. 10, Web 開催

10. 〈特別講演〉パーキンソン病を巡る最近の話題

長谷川 一子

伊勢志摩パーキンソン病学術講演会, 2021. 11, Web 開催

11. 〈講演〉進行期の患者さんに伝えたいパーキンソン病の治療と自己管理の基本について

長谷川 一子

パーキンソン病友の会医療講演会, 2021. 11, 東京

12. 〈講演〉SMA（脊髄性筋萎縮症）について

長谷川 一子

成人 SMA を考える会, 2021. 11, Web 開催

13. 〈講義〉神経難病の基礎知識

川浪 文

令和3年度 相模原市難病患者等ホームヘルパー養成研修(基礎課程1), 2021. 12, Web 開催

14. 〈話題提供 I〉変性疾患における眼球運動検査

富樫 尚彦

4Th FDMD ～Free Discussion in fulfilling Movement Disorders～, 2021. 12, Web 開催

15. 〈講演 I〉神経疾患における表情について

富樫 尚彦

Movement Disorders Conference, 2022. 3, Web 開催

16. 〈一般演題〉空腸投与用レボドパ・カルビドパ水和物配合剤に対する薬剤アレルギーによって悪性症候群と播種性血管内凝固症候群を呈した70歳男性例

川浪 文

Young Neurologist WEB セミナー, 2022. 3, Web 開催

17. 〈レクチャー〉高齢者てんかんの治療戦略

富樫 尚彦

Young Neurologist WEB セミナー, 2022. 3, Web 開催

3) 皮膚アレルギー研究分野

■英文総説・著書

1. Cutaneous methotrexate-related T-cell lymphoproliferative disorder with CD4, CD30, CD56, EBV-positive tumor cell infiltration: a case illustration and a brief review

Omori I, Kawanabe R, Hashimoto Y, Mitsui A, Kodama K, Nogi S, Tsuno H,
Horita A, Saito I, Ohmatsu H

American Journal of Blood Research 2021. 4; 11(2): :163-167.

■和文原著

1. 原発性皮膚 CD30 陽性 T 細胞リンパ増殖異常症の 1 例

岡 謙太, 橋本 優希, 三宅 温, 三井 彩, 堀田 綾子, 齋藤 生朗, 大松 華子

皮膚科の臨床 2021. 4; 63(4): 541-544

2. HLA-A26 陽性であった不全型 Behcet 病の 1 例

岡 謙太, 大森 一星, 橋本 優希, 三宅 温, 三井 彩, 津野 宏隆, 堀田 綾子, 齋藤 生朗,
大松 華子

皮膚科の臨床 2021. 6; 63(7): 1096-1100

3. 右手に生じ緊満性水疱を伴った水疱性丹毒の 1 例

大森 一星, 岡 謙太, 川邊 瑠璃子, 橋本 優希, 三井 彩, 大松 華子

皮膚科の臨床 2021. 12; 63(13): 2092-2094

4. 常色局面を呈しダーモスコープで血管性病変がみられた無色素性基底細胞癌の 1 例

大森 一星, 岡 謙太, 橋本 優希, 三井 彩, 堀田 綾子, 齋藤 生朗, 大松 華子

皮膚科の臨床 2021. 12; 63(13): 2071-2074

5. 顔面に皮疹が多発した皮膚限局性結節性アミロイドーシスの一例

橋本 優希, 三井 彩, 三宅 温, 岡 謙太, 堀田 綾子, 齋藤 生朗, 大松 華子

皮膚科の臨床 2022. 1; 64(1): 91-94

6. 【水疱症】口腔内に限局した粘膜類天疱瘡の一例

大森 一星, 川邊 瑠璃子, 橋本 優希, 三井 彩, 重松 宏昭, 大松 華子

皮膚科の臨床 2022. 1; 64(1): 51-54

■国内発表

[学会_一般演題]

1. 〈P20-3〉色素失調症の 1 例

三井 彩, 大森 一星, 川邊 瑠璃子, 橋本 優希, 大松 華子

第 120 回日本皮膚科学会総会, 2021. 6, 横浜市

2. 乳癌皮膚転移の 2 例

中川 紅葉, 森 瞳子, 矢野 優美子, 三井 彩, 飯塚 美香, 堀田 綾子, 齋藤 生朗,
大松 華子

日本皮膚科学会第 897 回東京地方会, 2021. 7, Web 開催

3. 特発性皮膚石灰沈着症の2例

森 瞳子, 中川 紅葉, 矢野 優美子, 三井 彩, 堀田 綾子, 齋藤 生朗, 大松 華子

日本皮膚科学会第897回東京地方会, 2021. 7, Web 開催

4. 〈101〉皮膚症状を伴う特発性好酸球増多症の1例

中川 紅葉, 森 瞳子, 矢野 優美子, 三井 彩, 濱田 祐斗, 堀田 綾子, 齋藤 生朗,
大松 華子

第85回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 2021. 11, 東京

5. 〈92〉手掌に生じた紫斑からの皮膚生検によって顕微鏡的多発血管炎と診断された1例

森 瞳子, 川邊 瑠璃子, 中川 紅葉, 矢野 優美子, 三井 彩, 矢野 裕介, 津野 宏隆,
荻原 秀樹, 松井 利浩, 堀田 綾子, 齋藤 生朗, 大松 華子

第85回日本皮膚科学会東京支部学術大会, 2021. 11, 東京

[学術講演・他]

1. 〈Lecture〉アトピー性皮膚炎の病態と最新の治療法について

大松 華子

Lilly AD Web Conference, 2021. 10, Web 開催

Ⅲ . 【相模原病院診療部令和 3 年度業績報告】

外科・消化器外科・乳腺外科

■国内発表

[学会_シンポジウム]

1. 〈ビデオディスカッション 演題①〉安全に体腔内吻合を行うためのポイント

大越 悠史

神奈川体腔内吻合セミナー～Overlap 再建のピットフォール～, 2021. 10, Web 開催

[学会_一般演題]

1. 〈EP-18-5-7〉乳腺腺様嚢胞癌の2例

飯塚 美香, 堀田 綾子, 齋藤 生朗, 菊池 真理子, 仙石 紀彦

第29回日本乳癌学会学術総会, 2021. 7, 横浜市

2. 〈P008-3〉脾彎曲部結腸癌に対する腹腔鏡下手術の要点と手術成績

旗手 和彦, 金澤 秀紀, 上松 由昌, 池村 京之介, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横田 和子,
坂本 友見子, 森谷 宏光, 金田 悟郎

第76回日本消化器外科学会総会, 2021. 7, 京都市・Web 開催

3. 〈P028-2〉当院における局所進行結腸癌に対する術前化学療法 of 検討

横田 和子, 旗手 和彦, 池村 京之介, 桑野 紘治, 大越 悠史, 飯塚 美香, 坂本 友見子,
森谷 宏光, 金澤 秀紀, 金田 悟郎

第76回日本消化器外科学会総会, 2021. 7, 京都市・Web 開催

4. 〈P105-5〉限局する肝内胆管拡張で発見されたS状結腸癌術後肝転移の1例

坂本 友見子, 横田 和子, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 金田 悟郎, 堀田 綾子, 齋藤 生朗,
海津 貴史, 隅本 雄介

第76回日本消化器外科学会総会, 2021. 7, 京都市・Web 開催

5. 〈要望演題 06 消化管疾患の栄養管理〉胃癌術後の癌性イレウスに対する新たな治療戦略

池村 京之介, 森谷 宏光, 上松 由昌, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横田 和子, 山崎 宏継,
飯塚 美香, 坂本 友見子, 旗手 和彦, 井上 準人, 金澤 秀紀, 金田 悟郎, 森 隆弘

第36回日本臨床栄養代謝学会学術集会, 2021. 7, 神戸市・Web 開催

6. 〈R1-4〉腹腔鏡下逆流防止術が有効であった難治性咽喉頭逆流症の1例

上松 由昌, 森谷 宏光, 金澤 秀紀, 旗手 和彦, 坂本 友見子, 横田 和子, 大越 悠史,
桑野 紘治, 池村 京之介, 金田 悟郎, 森 隆弘

第75回日本食道学会学術集会, 2021. 9, 東京・Web 開催

7. 〈R1-6〉有鉤義歯誤飲に対して胸腔鏡下食道異物除去術を施行した1例

池村 京之介, 森谷 宏光, 上松 由昌, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横田 和子, 坂本 友見子,
旗手 和彦, 金澤 秀紀, 金田 悟郎, 森 隆弘

第75回日本食道学会学術集会, 2021. 9, 東京・Web 開催

8. 〈O-226〉肝細胞癌と肝転移を伴った直腸癌の同時性重複癌の1例

上松 由昌, 坂本 友見子, 金田 崇良, 鶴丸 裕司, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横田 和子,
飯塚 美香, 森谷 宏光, 森 隆弘, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 堀田 綾子, 齋藤 生朗,
金田 悟郎

第75回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

9. 〈MO061-1〉胸腔鏡下に切除した食道嚢胞性粘膜下腫瘍の1例

上松 由昌, 森谷 宏光, 金澤 秀紀, 旗手 和彦, 森 隆弘, 坂本 友見子, 横田 和子,
大越 悠史, 桑野 紘治, 鶴丸 裕司, 金田 崇良, 金田 悟郎

第34回日本内視鏡外科学会総会, 2021. 12, 神戸市

10. 〈MO150-4〉当院における右側結腸切除体腔内吻合の治療方針

大越 悠史, 旗手 和彦, 上松 由昌, 桑野 紘治, 横田 和子, 坂本 友見子, 森谷 宏光,
金澤 秀紀, 森 隆弘, 金田 悟郎

第34回日本内視鏡外科学会総会, 2021. 12, 神戸市

11. 〈MO279-4〉腹腔鏡下胆嚢摘出術における術中胆管損傷の経験

坂本 友見子, 上松 由昌, 金田 崇良, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横田 和子, 森谷 宏光,
旗手 和彦, 金澤 秀紀, 金田 悟郎

第34回日本内視鏡外科学会総会, 2021. 12, 神戸市

12. 〈O26-4〉Reduced-port 腹腔鏡下幽門側胃切除術における手技の理論

金田 崇良, 森谷 宏光, 上松 由昌, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横田 和子, 坂本 友見子,
旗手 和彦, 金澤 秀紀, 金田 悟郎

9th Reduced Port Surgery Forum in Okinawa, 2022. 2, Web 開催

13. 〈要望演題 1-2〉急性虫垂炎に対する治療方針 — 緊急手術? 保存加療? ドレナージ?

上松 由昌, 旗手 和彦, 金澤 秀紀, 森 隆弘, 森谷 宏光, 坂本 友見子, 飯塚 美香,
横田 和子, 大越 悠史, 桑野 紘治, 鶴丸 裕司, 金田 崇良, 堀口 寿里安, 金田 悟郎

第157回神奈川県臨床外科医学会集談会, 2022. 2, Web 開催

14. 残胃癌に対する腹腔鏡下残胃全摘術は第一選択となり得るか

金田 崇良

第24回KSOA, 2022. 2, Web 開催

15. 〈O44-3〉嵌頓した成人特発性大腸重積の1手術例

上松 由昌, 旗手 和彦, 金田 崇良, 鶴丸 裕司, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横田 和子,
飯塚 美香, 坂本 友見子, 森谷 宏光, 森 隆弘, 金澤 秀紀, 堀田 綾子, 齋藤 生朗,
金田 悟郎

第58回日本腹部救急医学会総会, 2022. 3, 東京

[学術講演・他]

1. 〈症例検討〉虫垂 Goblet Cell Carcinoid と鑑別が困難であった虫垂印環細胞癌の一例

金田 崇良, 旗手 和彦, 上松 由昌, 鶴丸 裕司, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横田 和子,
飯塚 美香, 森谷 宏光, 坂本 友見子, 森 隆弘, 金澤 秀紀, 堀田 綾子, 齋藤 生朗,
金田 悟郎

第50回神奈川大腸肛門疾患懇話会, 2021. 9, Web 開催

2. 〈VS1-3〉 基本的な TAPP の手技を見直し合併症を減らすための改善

坂本 友見子, 上松 由昌, 金田 崇良, 桑野 紘治, 大越 悠史, 横田 和子, 森谷 宏光,
旗手 和彦, 金澤 秀紀, 金田 悟郎

第 12 回神奈川ヘルニア研究会, 2021. 12, Web 開催

形成外科

■和文原著

1. Van der Woude 症候群の 4 例

宇賀神 叶美, 杉本 孝之, 秋本 峰克, 杉本 佳香, 君塚 幸子, 武田 啓

形成外科 2021. 5; 64(5): 583-589

循環器内科

■英文原著・短報

1. Soluble vascular endothelial growth factor receptor 2 and prognosis in patients with chronic heart failure

Iguchi M, Wada H, Shinozaki T, Suzuki M, Ajiro Y, Matsuda M, Koike A, Koizumi T, Shimizu M, Ono Y, Takenaka T, Sakagami S, Morita Y, Fujimoto K, Yonezawa K, Yoshida K, Ninomiya A, Nakamura T, Funada J, Kajikawa Y, Oishi Y, Kato T, Kotani K, Abe M, Akao M, Hasegawa K

ESC Heart Failure. 2021 Oct; 8(5): 4187-4198

2. Impact of Chronic Kidney Disease on the Associations of Cardiovascular Biomarkers With Adverse Outcomes in Patients With Suspected or Known Coronary Artery Disease: The EXCEED-J Study

Wada H, Shinozaki T, Suzuki M, Sakagami S, Ajiro Y, Funada J, Matsuda M, Shimizu M, Takenaka T, Morita Y, Yonezawa K, Matsubara H, Ono Y, Nakamura T, Fujimoto K, Ninomiya A, Kato T, Unoki T, Takagi D, Wada K, Wada M, Iguchi M, Yamakage H, Kusakabe T, Yasoda A, Shimatsu A, Kotani K, Satoh-Asahara N, Abe M, Akao M, Hasegawa K

Journal of American Heart Association. 2022 Jan; 11(3):

■国際発表

[学会_一般演題]

1. 〈ePoster〉 Impact of atrial fibrillation on soluble fms-like tyrosine kinase-1 and cardiovascular events in patients with suspected or known coronary artery disease

Wada H, Shinozaki T, Suzuki M, Sakagami S, Ajiro Y, Funada J, Matsuda M, Shimizu M, Takenaka T, Morita Y, Yonezawa K, Kotani K, Abe M, Akao M, Hasegawa K

ESC Congress 2021 - The Digital Experience
2021 Aug, Web 開催

2. 〈P1070〉 Impact of Diabetes on Soluble Fms-Like Tyrosine Kinase-1 and Cardiovascular Events in Patients with Suspected or Known Coronary Artery Disease

Wada H, Shinozaki T, Suauki M, Sakagami S, Funada J, Matsuda M, Shimizu M, Takenaka T, Morita Y, Yonezawa K, Matsubara H, Ono Y, Nakamura T, Fujimoto K, Ninoyama A, Kato T, Unoki T, Wada K, Iguchi M, Kotani K, Abe M, Akao M, Hasegawa K

American Heart Association Scientific Sessions 2021
2021 Nov, Web 開催

3. <P1576> The Association Between Frailty and Vascular Endothelial Growth Factor Families in Patients With Heart Failure

Iguchi M, Wada H, Shinozaki T, Suzuki M, Ajiro Y, Matsuda M, Koike A, Koizumi T, Shimizu M, Ono Y, Takenaka T, Sakagami S, Morita Y, Fujimoto K, Yonezawa K, Yoshida K, Ninomiya A, Nakamura T, Funada J, Kajikawa Y, Oishi Y, Kato T, Kotani K, Abe M, Akao M, Hasegawa K

American Heart Association Scientific Sessions 2021
2021 Nov, Web 開催

■国内発表

[学会_一般演題]

1. <O-13> 負荷心筋 SPECT/CT 補正用 CT 像を用いて算出したカルシウムスコアの有用性の検討

野田 光里

第 31 回日本心臓核医学会総会・学術大会, 2021. 6, Web 開催

2. <口演 12 合併症 3 2126> ANGIO-SEAL®VIP 使用後に遅発性に穿刺部出血性合併症を生じたと考えられる 1 例

大竹 諒, 森田 有紀子, 福岡 雅浩, 山本 明日香, 高橋 広軌, 野田 光里, 栗原 直人,
日比 潔, 木村 一雄

第 58 回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会 インターベンション治療を共有する,
2021. 10, 東京

3. <口演 14 Miscellaneous2 : その他 2141> 数年前に指摘された中等度狭窄の進行により発症した ST 上昇型急性心筋梗塞の 2 例

栗原 直人, 森田 有紀子, 大竹 諒, 野田 光里, 山本 明日香, 福岡 雅浩, 日比 潔,
木村 一雄

第 58 回日本心血管インターベンション治療学会 関東甲信越地方会 インターベンション治療を共有する,
2021. 10, 東京

4. <MO-17 心臓 5 MO1VIIB24 > 減衰補正用心電図非同期 CT 画像から得られたカルシウムスコアと負荷心筋 SPECT 所見の比較

野田 光里

第 61 回日本核医学会学術総会, 2021. 11, 名古屋市

5. <OE09-1> Impact of Diabetes on sFlt-1 and Cardiovascular Events and Mortality in Suspected or Known Coronary Artery Disease

Wada H, Shinozaki T, Suzuki M, Sakagami S, Ajiro Y, Funada J, Matsuda M, Shimizu M, Takenaka T, Morita Y, Yonezawa K, Matsubara H, Ono Y, Nakamura T, Fujimoto K, Ninomiya A, Kato T, Unoki T, Takagi D, Wada K, Wada M, Iguchi M, Kotani K, Abe M, Akao M, Hasegawa K

第 86 回日本循環器学会学術集会, 2022. 3, Web 開催

6. **〈OE09-8〉 Paradoxical Impact of Obesity and Adiponectin on Cardiovascular Mortality in Suspected or Known Coronary Artery Disease**

Matsuda M, Suzuki M, Ajiro Y, Shinozaki T, Sakagami S, Yonezawa K, Shimizu M, Funada J, Takenaka T, Morita Y, Nakamura T, Fujimoto K, Matsubara T, Kato T, Unoki T, Takagi D, Wada K, Wada M, Iguchi M, Masunaga N, Ishii M, Kotani K, Abe M, Akao M, Hasegawa K, Wada H

第 86 回日本循環器学会学術集会, 2022. 3, Web 開催

7. **〈OE21-3〉 Serum Amyloid A-low-density-lipoprotein Complex and Mortality in Patients with Suspected or known Coronary Artery Disease**

Suzuki M, Kotani K, Matsuda M, Ajiro Y, Shinozaki T, Sakagami S, Yonezawa K, Shimizu M, Funada J, Takenaka T, Morita Y, Nakamura T, Fujimoto K, Matsubara H, Kato T, Unoki T, Takagi D, Wada K, Wada M, Iguchi M, Masunaga N, Ishii M, Abe M, Akao M, Hasegawa K, Wada H

第 86 回日本循環器学会学術集会, 2022. 3, Web 開催

8. **〈MPE17-6〉 α 1-Antitrypsin-low-density-lipoprotein Complex and Mortality in Patients with Suspected or Known Coronary Artery Disease**

Ajiro Y, Kotani K, Suzuki M, Matsuda M, Shinozaki T, Sakagami S, Yonezawa K, Shimizu M, Funada J, Takenaka T, Morita Y, Nakamura T, Fujimoto K, Matsubara H, Kato T, Unoki T, Takagi D, Wada K, Wada M, Iguchi M, Masunaga N, Ishii M, Abe M, Akao M, Hasegawa K, Wada H

第 86 回日本循環器学会学術集会, 2022. 3, Web 開催

9. **〈PE17-7〉 Vascular Endothelial Growth Factor C and D in Heart Failure with Preserved and Reduced Ejection Fraction**

Iguchi M, Wada H, Shinozaki T, Suzuki M, Ajiro Y, Matsuda M, Koike A, Koizumi T, Shimizu M, Ono Y, Takenaka T, Sakagami S, Morita Y, Fujimoto K, Yonezawa K, Yoshida K, Ninomiya A, Nakamura T, Funada J, Kajikawa Y, Ohishi Y, Kato T, Kotani K, Abe M, Akao M, Hasegawa K

第 86 回日本循環器学会学術集会, 2022. 3, Web 開催

10. **〈PE27-1〉 Impact of Atrial Fibrillation on Soluble Flt-1 and Cardiovascular Events in Suspected or Known Coronary Artery Disease**

Wada H, Shinozaki T, Suzuki M, Sakagami S, Ajiro Y, Funada J, Matsuda M, Shimizu M, Takenaka T, Morita Y, Yonezawa K, Matsubara H, Ono Y, Nakamura T, Fujimoto K, Ninomiya A, Kato T, Unoki T, Takagi D, Wada K, Wada M, Iguchi M, Kotani K, Abe M, Akao M, Hasegawa K

第 86 回日本循環器学会学術集会, 2022. 3, Web 開催

[学術講演・他]

1. **〈Session II〉 高齢心不全患者に対する薬物療法-CKD を悪化させないために出来ることは？-**
山本 明日香

第 22 回桜台循環器カンファレンス, 2021. 4, Web 開催

2. **〈症例提示・ディスカッション〉 Rotablator 実施前/実施後の症例検討会**
森田 有紀子

Web case confernece, 2021. 5, Web 開催

3. 〈講演Ⅱ〉冠動脈疾患患者に対するの抗血栓療法の考え方～最近のガイドラインや個々の症例とともに考える～

森田 有紀子

Live Symposium 地域連携 WEB セミナー in Sagamihara , 2021. 7, Web 開催

4. 〈Experts Discussion〉心室性不整脈に対する治療選択.-S-ICD 症例提示-

清水 誠, 福井 和樹, 森田 有紀子, 塚原 健吾

Tachy Device Alignment Seminar, 2021. 10, Web 開催

5. 〈Session2-2・ディスカッサント〉エンレストを慢性心不全 StageC の早期から処方するか

深井 翼, 山本 明日香

ARNI National Symposium, 2021. 10, 町田市

6. 〈一般演題〉急性冠症候群の発生機序について考える

栗原 直人

第 23 回桜台循環器カンファレンス, 2021. 12, 相模原市・Web 開催

泌尿器科

■英文原著・短報

1. **Efficacy and safety of abiraterone acetate plus prednisolone in patients with early metastatic castration-resistant prostate cancer who failed first-line androgen-deprivation therapy: a single-arm, phase 4 study**

Kobayashi K, Okuno N, Arai G, Nakatsu H, Maniwa A, Kamiya N, Satoh T, Kikukawa H, Nasu Y, Uemura H, Nakashima T, Mikami K, Iinuma M, Tanabe K, Furukawa J, Kobayashi H

Japanese Journal of Clinical Oncology. 2021 Apr; 51(4): 544-551.

■国内発表

[学会_一般演題]

1. 〈臨床症例〉臨床診断に苦慮した鼠径部腫瘍の一例

豊田 昌美, 勝又 洋樹, 堀田 綾子, 齋藤 生朗, 奥野 紀彦, 岩村 正嗣

第 63 回日本泌尿器科学会神奈川地方会, 2021. 9, Web 開催

2. 〈AP-5-5〉左尿管癌に対してツリウムレーザー蒸散切除術を施行した一例

豊田 昌美

第 35 回日本泌尿器内視鏡学会総会, 2021. 11, 横浜市

3. 〈3. ベスプレ〉骨盤内再発に対して放射線治療併用 GC 療法が著効した膀胱癌 1 例

勝又 洋樹, 豊田 昌美, 奥野 紀彦

第 64 回日本泌尿器科学会神奈川地方会, 2022. 2, Web 開催

[学術講演・他]

1. 〈パネリスト〉Case Discussion から考えるバベンチオ維持治療の使いどころ

奥野 紀彦, 黒坂 真司, 池田 勝臣

Hybrid Internet Symposium in Sagami-hara, 2021. 8, Web 開催

2. 〈総合討論 ディスカッション〉コロナ禍における前立腺癌化学療法と副作用対策

奥野 紀彦

前立腺癌 Web セミナー, 2021. 9, Web 開催

3. 〈講演 1〉当院での排尿自立指導の運用

勝又 洋樹

第 8 回さがみ泌尿器地域連携の会, 2021. 9, Web 開催

4. 〈講演 2〉コロナ下の当院の対策及び対応

奥野 紀彦

第 8 回さがみ泌尿器地域連携の会, 2021. 9, Web 開催

腫瘍内科

■英文原著・短報

1. A single-nucleotide-polymorphism in the 5'-flanking region of MSX1 gene as a predictive marker candidate for platinum-based therapy of esophageal carcinoma

Mori T, Ueno K, Tokunaga K, Kawai Y, Matsuda K, Nishida N, Komine K, Saito S, Nagasaki M; BioBank Japan Project

Therapeutic Advances in Medical Oncology. 2022 Feb; :

■国内発表

[学会_一般演題]

1. 〈G1-5〉 口腔がん患者の周術期口腔機能管理における口腔内細菌叢の動態について

熊谷 賢一, 石川 恵生, 藤原 久子, 皆川 美紀, 加藤 純子, 大橋 祥浩, 加藤 晃一郎, 増田 千恵子, 堀江 彰久, 阿部 雅修, 森 隆弘, 飯野 光喜, 濱田 良樹, 星 和人

第 18 会日本口腔ケア学術総会・学術大会・第 1 回国際口腔ケア学会総会・学術大会, 2021. 4, 東京

2. 〈P14-13-5〉 根治的化学放射線療法後に再燃した食道扁平上皮癌における腫瘍浸潤 T 細胞のクローン性の増殖と腫瘍微小環境の分析

吉澤 孝昌, 森 隆弘, 熊谷 賢一, 那須 啓佑, 桑野 紘治, 濱田 良樹, 金澤 秀紀, 鈴木 隆二

第 80 回日本癌学会学術総会, 2021. 9, 横浜市

3. 〈P7-3-2〉 Aurora A による OLA1 のユビキチン化は PCM を制御して中心体数をコントロールする

方 震宙, 李 星明, 鈴木 萌, 吉野 優樹, 齊 匯成, 森 隆弘, 千葉 奈津子

第 80 回日本癌学会学術総会, 2021. 9, 横浜市

リハビリテーション科

■国内発表

[学会_一般演題]

1. 〈ワークショップ 10〉 関節リウマチ患者において発症年齢が予後に及ぼす影響の解析

増田 公男, 池中 達央, 松井 利浩, 當間 重人

第 65 回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2021. 4, 神戸市・Web 開催

2. 〈O-280〉新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) パンデミックに対する当院リハビリテーション科の対策について (第 2 報)

増田 公男, 山本 克彦, 菅野 寛子, 長谷川 淳, 山本 大介, 小川 翔太, 境野 敦,
小池 友和, 神道 雄介, 高田 景, 三澤 俊太, 荻野 容子, 小金澤 悟, 塚本 陽子,
鶴見 暁子, 土屋 恵, 細山田 瑠海, 森 優登, 井澤 友弥, 池山 順子

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

3. 〈P-0046〉 当院での転倒転落防止対策への取り組みー転倒転落スタンプシートの導入を目指してー

小池 友和, 山本 克彦, 菅野 寛子, 境野 敦, 神道 雄介, 高田 景, 荻野 容子,
小金澤 悟, 池山 順子, 佐野 菜穂子, 高橋 八重子, 池中 達央, 増田 公男

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

病理診断科

■英文総説・著書

1. Diffuse cutaneous mastocytosis: Identification of KIT mutation and long-term follow-up with serum tryptase level

Shibata Y, Hirota S, Saito I, Asahina A

The Journal of Dermatology 2021. 5; 48(5): 672-675

放射線科

■和文総説・著書

1. 診療放射線技師法改正の概要と動向 法改正の経緯と影響 求められる対応 医療機関における法改正への対応
2. 国立病院機構における診療放射線技師法改正への対応

武田 聡司

INNERVISION 2021.9; 36 卷 10 号: 49-51

臨床検査部門

■国内発表

[学会_一般演題]

1. 〈その他〉新型コロナウイルスワクチン接種後アンケート調査による職員の勤務調整について

井田 貴明, 瀧澤 光彦, 小野 剛司, 安田 秀平, 鈴木 芳明, 川上 正裕, 品田 祐希,
春原 悟, 山崎 茂樹, 若林 弘, 吉川 英一, 小宮 明子, 森田 有紀子, 平田 光博

第 49 回国臨協関信支部学会, 2021. 9, Web 開催

2. 〈生理機能〉早期トシリズムマブ併用にて頸動脈狭窄の改善を超音波検査にて確認できた大動脈炎症候群の一例

村上 夏美, 品田 祐希, 田中 敬涼, 錦織 春菜, 幡野 廣樹, 竹川 真莉子, 藤原 由貴乃,
福永 利恵子, 川上 正裕, 若林 弘, 山崎 茂樹, 吉川 英一, 小宮 明子, 森田 有紀子,
平田 光博, 野木 真一

第 49 回国臨協関信支部学会, 2021. 9, Web 開催

3. 〈P-0598〉新型コロナウイルス（COVID-19）に対する遺伝子検査の院内導入

中山 佳苗, 安田 秀平, 小林 稜弥, 澁谷 千春, 山崎 茂樹, 若林 弘, 吉川 英一,
小宮 明子, 森田 有紀子, 平田 光博

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

4. 〈P-0862〉関節リウマチに伴う間質性肺病変に関連する抗シトルリン化ペプチド抗体とリウマトイド因子

岡 笑美, 樋口 貴士, 古川 宏, 島田 浩太, 岡本 享, 橋本 篤, 小宮 明子, 税所 幸一郎,
吉川 教恵, 片山 雅夫, 松井 利浩, 福井 尚志, 右田 清志, 當間 重人

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

5. 〈P-0863〉関節リウマチ患者のリウマトイド因子と IgM 抗 SARS-CoV-2 抗体

岡 笑美, 樋口 貴士, 古川 宏, 島田 浩太, 橋本 篤, 松井 利浩, 當間 重人

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

薬剤部門

■英文原著・短報

1. Association between Cerebral Infarction Risk and Medication Adherence in Atrial Fibrillation Patients Taking Direct Oral Anticoagulants

Akagi Y, Iketaki A, Nakamura R, Yamamura S, Endo M, Morikawa K, Oikawa S, Ohta T, Tatsumi S, Suzuki T, Mizushima A, Koido K, Takahashi T

Healthcare. 2021 Oct; 9(10): 1313

■和文原著

1. 手術・検査前の患者に対する休薬指示確認業務の取り組みとその医療経済学的評価

盛川 敬介, 高橋 郷, 井上 浩嗣, 早川 史織, 森村 明音, 野末 真理子, 富永 枝里子, 遠藤 美乃里, 佐藤 美咲, 椎名 早登美, 瀬川 誠, 勝海 学

日本病院薬剤師会雑誌 2021. 12; 57 卷 12 号: 1367-1371

■国内発表

[学会_一般演題]

1. 緩和ケアチーム内での薬剤師による処方提案内容の解析

鈴木 史帆, 高橋 郷, 佐野 宏賢, 瀬川 誠, 勝海 学, 富永 枝里子

第 14 会日本緩和医療薬学会, 2021. 5, Web 開催

2. 〈O-103-3〉栄養領域に関連した薬剤師介入事例および相談応需事例の分析

森村 明音, 盛川 敬介, 高橋 郷, 瀬川 誠, 勝海 学

第 36 回日本臨床栄養代謝学会学術集会, 2021. 7, 神戸市

3. 〈P-0546〉相模原病院における副作用収集事例の分析

西尾 真衣, 鈴木 志帆, 高橋 郷, 富永 枝里子, 笹生 葵, 佐藤 友貴, 足立 遼子, 根本 隆一郎, 瀬川 誠, 勝海 学

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

栄養管理部門

■国内発表

[学会_シンポジウム]

1. 人生 100 年時代の smart & active aging

山田 直子

昭和女子大学創立 100 周年記念特別講座「昭和女子大学の未来とビジョンを語る大会議」, 2021. 5,
Web 開催

[学会_一般演題]

1. 〈O-062〉 当院における心臓リハビリテーションチームの取組状況

熊澤 勇介, 小川 翔太, 山本 大介, 山本 克彦, 中川 奈津子, 野末 真理子, 山本 明日香

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

2. 〈P-0087〉 新型コロナウイルス感染症に対する相模原病院栄養管理室の取り組み

富井 三恵, 山田 直子

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

[学術講演・他]

1. 食物アレルギーについて

熊澤 勇介

令和 3 年度 栄養管理実習技能研修, 2021. 11, 東京

看護部門

■和文総説・著書

1. 【時期・状況・状態別ストーマ造設患者へのケアと指導・教育のポイント】(part 4) 合併症のある患者-対処方法を中心に ストーマ脱出のある患者

山坂 友美

ナーシング 2021. 10; 41(12): 185-191

2. 【時期・状況・状態別ストーマ造設患者へのケアと指導・教育のポイント】(part 1) 術前の患者-ストーマオリエンテーションとサイトマーキングを中心に 腹部の凹凸が顕著な患者

山坂 友美

ナーシング 2021. 10; 41(12): 32-37

3. 【時期・状況・状態別ストーマ造設患者へのケアと指導・教育のポイント】(part 1) 術前の患者-ストーマオリエンテーションとサイトマーキングを中心に 肥満患者

山坂 友美

ナーシング 2021. 10; 41(12): 14-19

■国内発表

[学会_シンポジウム]

1. 〈SY21-1〉 COVID-19 患者の受け入れに伴う感染管理認定看護師の活動と課題

福本 大介

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

[学会_一般演題]

1. 当院でストーマ造設術を受けた患者の在院日数の長期化の要因検討

柳原 奈歩, 濱川 智恵, 石井 里奈, 伊藤 智美, 信田 美幸

第 43 回神奈川県ストーマ研究会, 2021. 10, Web 開催

2. 〈P-0393〉パーキンソン病患者の 2 年間の転倒・転落に関する実態調査～転倒ハイリスク因子との関連性～

石井 李佳, 佐野 菜穂子, 高橋 八重子

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

3. 〈P-0290〉高齢者にも理解しやすい A 病院の術前訪問の検討

小櫻 忍, 高橋 しのぶ, 本井 綾子

第 75 回国立病院総合医学会, 2021. 10, Web 開催

IV. 【年次報告】

研究助成による研究参画

令和3年度 研究助成

項目	研究課題名	研究者名	研究事業名 (依頼業者名)	主任分担 の別
科学研究費助成事業(学術研究助成基金助成金)	Flare に着目した変形性関節症の疼痛発現および進行機序の解明 (19K09590)	岩澤 三康	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	主任
	Flare に着目した変形性関節症の疼痛発現および進行機序の解明 (19K09590)	福井 尚志	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	分担
	Flare に着目した変形性関節症の疼痛発現および進行機序の解明 (19K09590)	大橋 暁	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	分担
	重症喘息の気道に腐生する真菌へのアレルギー診断法の開発とその 実態解明 (20K08790)	福富 友馬	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	主任
	重症喘息の気道に腐生する真菌へのアレルギー診断法の開発とその 実態解明 (20K08790)	川上 裕司	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	分担
	線溶活性の亢進と疼痛発現に着目した変形性関節症の滑膜病変の解 明 (20K09447)	福井 尚志	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	主任
	線溶活性の亢進と疼痛発現に着目した変形性関節症の滑膜病変の解 明 (20K09447)	大橋 暁	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	分担
	線溶活性の亢進と疼痛発現に着目した変形性関節症の滑膜病変の解 明 (20K09447)	岩澤 三康	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	分担
	軟骨変性部における軟骨細胞の機能変化に着目した変形性関節症の 進行機序の解明 (20K09470)	田中 信帆	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	主任
	軟骨変性部における軟骨細胞の機能変化に着目した変形性関節症の 進行機序の解明 (20K09470)	福井 尚志	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	分担
	Th1 細胞型重症喘息に適応した 治療薬の喘息マウスモデルによる 選択 (20K17436)	神山 智	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 若手研究	主任
	T 細胞依存性遅発型喘息反応メディエータの解明 (21K08486)	森 晶夫	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	主任
	食物アレルギーの小児期から成人期の移行期医療におけるアンメッ トニーズの可視化 (21K03123)	柳田 紀之	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	主任
	食物アレルギーの小児期から成人期の移行期医療におけるアンメッ トニーズの可視化 (21K03123)	海老澤 元宏	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	分担
	食物アレルギーの小児期から成人期の移行期医療におけるアンメッ トニーズの可視化 (21K03123)	佐藤 さくら	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	分担
変形性感染症において変形軟骨から荷重により遊離し、滑膜病変を 引き起こす因子の探索 (21K16722)	津野 宏隆	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 若手研究	主任	
経口免疫寛容による金属アレルギーの新規治療戦略に関する基盤的 研究 (19K10371)	鈴木 隆二	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	分担	

項目	研究課題名	研究者名	研究事業名 (依頼業者名)	主任分担 の別
(学術研究助成基金助成事業)	重篤なアレルギー症状に関与する甲殻類アレゲン構造の解明(20H01614)	福富 友馬	科学研究費助成事業 科学研究費補助金 基盤研究 B	分担
	アレルギー-対応非常食の社会実装のための分子論的基盤とそれを応用した食品の開発	海老澤 元宏	科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤研究 C	分担
	自己免疫性自立神経節障害の「多様性」に関する多角的研究(19H03549)	鈴木 隆二	科学研究費助成事業 科学研究費補助金 基盤研究 B	分担
厚生労働科学研究費	スモンに関する調査研究(20FC2004)	長谷川 一子	厚生労働行政推進調査事業費 補助金難治性疾患等政策研究事業	分担
	アレルギー疾患の多様性, 生活実態を把握するための疫学研究(20FE2001)	福富 友馬	厚生労働行政推進調査事業費 補助金免疫・アレルギー疾患政策研究事業	分担
	アレルギー疾患の多様性, 生活実態を把握するための疫学研究(20FE2001)	高橋 亨平	厚生労働行政推進調査事業費 補助金免疫・アレルギー疾患政策研究事業	分担
	神経変性疾患領域の基盤的調査研究(20FC1049)	長谷川 一子	厚生労働科学研究費補助金 難治性疾患等政策研究事業	分担
	ライフステージに応じた関節リウマチ患者支援に関する研究(19FE1003)	松井 利浩	厚生労働科学研究費補助金 免疫・アレルギー疾患政策研究事業	主任
	食物経口負荷試験の標準的施行方法の確立と普及を目指す研究(21FE1002)	海老澤 元宏	厚生労働科学研究費補助金 免疫・アレルギー疾患政策研究事業	主任
	都道府県アレルギー疾患医療拠点病院の機能評価指標に関する研究(21FE2002) ※指定研究	海老澤 元宏	厚生労働行政推進調査事業費 補助金免疫・アレルギー疾患政策研究事業	主任
日本医療研究開発機構研究費	移行期 JIA を中心としたリウマチ性疾患における患者の層別化に基づいた生物学的製剤等の適正使用に資する研究(21FE1002)	松井 利浩	厚生労働科学研究費補助金 免疫・アレルギー疾患政策研究事業	分担
	進行性核上性麻痺と大脳皮質基底核変性症を対象とした多施設共同前向きコホート研究による 質の高い診療エビデンスの構築(21ek0109545s0801)	長谷川 一子	難治性疾患実用化研究事業	分担
	高齢発症関節リウマチ患者の健康寿命延伸を目指した治療戦略の確立(21ek0410086s0401)	松井 利浩	免疫アレルギー-疾患実用化研究事業	分担
	真菌関連アレルギー性気道疾患の発症・増悪予防を目指した体内・対外環境の評価と制御(21ek0410055s0103)	福富 友馬	免疫アレルギー-疾患実用化研究事業	分担
	乳児期発症のアトピー性皮膚炎の予後を追跡しアレルギーマーチへの診療の影響と危険因子を探索する前向きコホート研究(21ek0410067s0902)	海老澤 元宏	免疫アレルギー-疾患実用化研究事業	分担
	重症気管支喘息患者の生物学的製剤の有効性を予測するバイオマーカーの探索(21ek0410066s0102)	関谷 潔史	免疫アレルギー-疾患実用化研究事業	分担
	新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)肺炎に対するPAI-1阻害薬TM5614のプラセボ対照二重盲検第Ⅱ相医師主導治験(21fk0108501u5201)	関谷 潔史	新興・再興感染症に対する 革新的医薬品等開発推進研究事業	分担
次世代 BCR レパトア解析代替法開発(21dk0310100s0103)	鈴木 隆二	長寿・障害総合研究事業 障害者対策総合研究開発事業 (神経・筋疾患分野)	分担	

項目	研究課題名	研究者名	研究事業名 (依頼業者名)	主任分担 の別
その他財団等からの研究費	アナフィラキシー既往があり少量の食物経口負荷試験で客観的症候を誘発される重症牛乳アレルギー児に対する LGG 乳酸菌を併用する経口免疫療法の有効性とメカニズムの解析	永倉 顕一	(公財) 川野小児医学奨学財団	主任
	「花粉関連食物アレルギー症候群」における原因抗原のエピトープ構造解析と低アレルギー化食品の開発基盤	福富 友馬	(公財) ニッポンハム食の未来財団	分担
	線溶系の活性制御による変形性関節症の治療に関する研究	津野 宏隆	(公財) 臨床薬理研究振興財団	主任
	タンパク分解酵素の活性化に着目した変形性関節症における軟骨変性機序の解明	内藤 昌志	(公財) 中富健康科学振興財団	主任
	アレルギー拠点病院ネットワークを活用したアナフィラキシーの全国調査と疾患レジストリーの構築	佐藤 さくら	(一社) 日本アレルギー学会	主任
	重症食物アレルギー児への OIT に伴うマイクロバイオームの経時的変化の解析	永倉 顕一	(一社) 日本アレルギー学会	主任
	アニサキスアレルギー対応フローチャートの開発とその安全性評価に関する研究	濱田 祐斗	(一社) 日本アレルギー学会	主任
	高齢者喘息における血中ステロイドホルモン低下と喘息難治化との関係	劉 楷	(一社) 日本呼吸器学会	主任
	食物アレルギー患者のエピトープ解析	海老澤 元宏	UKKO Inc.	主任
	ODYSSEI	長谷川 一子	協和発酵キリン (株)	主任
	レセプトデータのバリデーションに関するアドバイザー業務	福富 友馬	(株) JMDC	主任
	レビー小体型認知症の患者・介護者・医師の治療ニーズに関する研究	長谷川 一子	3H メディソリューション (株)	主任
	Stage3 結腸癌治療切除例に対する術後補助化学療法としての mFOLFOX6 療法または XELOX 療法における 5FU 系抗がん剤およびオキサリプラチンの至適投与期間に関するランダム化第Ⅲ相比較臨床試験	金澤 秀紀	(公財) がん集学的治療研究財団	主任
	肝臓・非代償性肝硬変患者データベース構築	中村 陽子	(一社) National Clinical Database	主任
	花粉アレルギー患者の全身症状に関する研究	福富 友馬	ノバルティスファーマ(株)	主任
	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)の病態を解析する研究	谷口 正実	研究者主導医学系研究 グラクソ・スミスクライン (株)	主任
	ベンチマークドーズ法によるアレルギー症状誘発確率の検討 (JPCAFSC20202009)	海老澤 元宏	内閣府 食品健康影響評価技術研究	主任
	ライフサイクルから考えるぜん息の長期予後と寛解・増悪に関わる因子の解明に関する研究	福富 友馬	独) 環境再生保全機構	分担
	食物アレルギーに関連する食品表示に関する調査研究事業	海老澤 元宏	消費者庁	主任
	ソーシャルメディア等を活用した肝炎ウイルス感染者の偏見差別の解消を目指した研究に係るアンケート調査	中村 陽子	NHO 長崎医療センター	主任
	本邦の重症喘息フェノタイプにおける呼気中揮発性有機化合物バイオマーカーの検討に係る症例登録費用	上出 庸介	NHO 東京病院	主任
	心血管イベントを規定するバイオマーカー開発-血管新生関連因子と新規酸化 LDL-追加調査	森田 有紀子	NHO 京都医療センター	主任
	パーキンソン病に関する臨床研究	長谷川 一子	アッヴィ合同会社	主任
ISAR 国際重症喘息登録研究費	関谷 潔史	一般社団法人 近畿・北陸気道疾患研究会	主任	
民間セクターからの寄附金	眼内レンズを用いた手術治療等の視機能改善効果の検討	鈴木 雅信	(株) リイツメディカル	主任
	脊椎疾患における低侵襲についての研究	平井 志馬	(株) 日本エム・ディ・エム	主任
	気管支喘息における難治化因子および致死発作・大発作入院危険因子の検討	関谷 潔史	大鵬薬品工業 (株)	主任
	パーキンソン病に対応した音楽療法の構築-3	長谷川 一子	大塚製薬 (株)	主任
	関節リウマチ・変形性関節症の整形外科関連週術期における各種病態解析	岩澤 三康	旭化成ファーマ (株)	主任
	リウマチ科への研究助成	松井 利浩	旭化成ファーマ (株)	主任

項目	研究課題名	研究者名	研究事業名 (依頼業者名)	主任分担 の別
民間セクターからの寄附金	悪性腫瘍およびリンパ増殖性疾患の既往および合併のある関節リウマチ患者の診療実態及び関節及び生命予後に及ぼす影響に関する研究のため	松井 利浩	中外製薬 (株)	主任
	脊椎に関する研究への助成のため	平井 志馬	京セラ (株)	主任
	パーキンソン病に特化したリハビリテーションシステムの構築-3のため	長谷川 一子	日本ベーリンガーインゲルハイム(株)	主任
	高齢発症関節リウマチ患者診療における課題の抽出と解決に向けた研究のため	松井 利浩	アッヴィ合同会社	主任
	アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の診断におけるアスペルギルス・フミガタスに対する IgG 抗体価のカットオフ値の検討のため	関谷 潔史	杏林製薬 (株)	主任
	高齢発症関節リウマチ患者の治療戦略に関する研究のため	松井 利浩	大正製薬 (株)	主任
	変形性疾患に関する研究へ助成のため	岩澤 三康	京セラ (株)	主任
	産婦人科領域における研究助成のため	新井 努	(株) ステムセル研究所	主任

令和3年度 NHO ネットワーク共同研究

研究者	代表者に○	研究課題名
海老澤 元宏		重症鶏卵アレルギーに対する経皮免疫療法の有効性と安全性に関する研究
海老澤 元宏	○	低年齢の通年性アレルギー-鼻炎に対するダニ舌下免疫療法のランダム化比較試験による有効性の検討
海老澤 元宏		稀少アレルギーによるアナフィラキシーの実態解明と診断法確立に関する研究
長谷川 一子		頭蓋内主幹脳動脈搾取症の進行に関する血行力学的予測因子の探索研究
佐藤 さくら	○	早期新生児期の鶏卵摂取による即時型鶏卵アレルギーの発症予防効果のランダム化比較試験による検証
佐藤 さくら		稀少アレルギーによるアナフィラキシーの実態解明と診断法確立に関する研究
福富 友馬		稀少アレルギーによるアナフィラキシーの実態解明と診断法確立に関する研究
上出 庸介		本邦の重症喘息患者におけるフェノタイプを特徴付けるメタボローム解析
迎 美幸		薬物性肝障害および急性発症型自己免疫性肝炎を含む急性肝炎の発生状況および重症化、劇症化に関する因子に関する研究
高橋 亨平	○	Vitamin Dによる乳児RSウイルス感染症後の反復性喘鳴抑制効果の多施設ランダム化比較試験による検証
野木 真一	○	リウマチ性多発筋痛症の診断・治療バイオマーカーの探索
柳田 紀之		乳児期における栄養摂取と湿疹が食物アレルギー感作に及ぼす影響に関する出生コホート研究
柳田 紀之		反復喘鳴を呈した1歳児の喘息発症予測フェノタイプに関する研究
森田 有紀子		慢性心不全患者の新しい再入院リスク評価法の確立 —新規バイオマーカーと心不全再入院イベントの関連—
森田 有紀子		簡便な新規心血管イベント予知マーカーによる効率的なハイリスク患者抽出方法の確立
齋藤 生朗		メトトレキサート (MTX) 関連リンパ増殖性疾患の遺伝子変異プロファイルの解析
山口 知子		安静時 fMRI と構造 MRI の聴覚中枢ターゲット解析を用いた成人人工内耳の予後予測法を確立する研究

令和3年度 EBM 推進のための大規模臨床研究

研究者	代表者に●	研究課題名
森田 有紀子		我が国における左冠動脈主幹部インターベンションに対するコホート研究 (LM-JANHO)
松井 利浩		免疫抑制患者に対する 13 価蛋白結合型肺炎球菌ワクチンと 23 価莢膜多糖体型肺炎球菌ワクチンの連続接種と 23 価莢膜多糖体型肺炎球菌ワクチン単独接種の有効性の比較 —二重盲検無作為比較試験—

受賞

■ **Best Oral Presentation Award** 〈KAPARD-APAPARI Joint Congress 2021〉 2021/05/20

Nagakura KI Long-term follow-up of fixed low-dose oral immunotherapy for patients with wheat-induced anaphylaxis

■ **最優秀発表賞** 〈KCR 神奈川呼吸カンファレンス〉 2021/07/16

濱田 祐人 アレルギー性気管支肺アスペルギルス症の診断におけるアスペルギルス・フミガタスに対する IgG 抗体価のカットオフ値の検討

メディア

■新聞

1. アレルギー対策の拡充へ
海老澤 元宏 公明新聞, 4, 2021/08/18
2. 健康 口腔アレルギーに注意を
海老澤 元宏 岩手日日, P4, 2021/11/11
3. MOTTO かちまい 口腔アレルギーに注意を
海老澤 元宏 十勝毎日新聞, P20, 2021/11/22
4. アレルギーを知ろう 1
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2021/11/23
5. 健康ライフ 口腔アレルギーに注意を
海老澤 元宏 北羽新報, P5, 2021/11/24
6. アレルギーを知ろう 2
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2021/11/30
7. メディカル 口腔アレルギーに注意を
海老澤 元宏 八重山毎日新聞, P5, 2021/12/12
8. アレルギーを知ろう 3
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2021/12/14
9. 健康 Health 口腔アレルギーに注意を
海老澤 元宏 釧路新聞, P8, 2021/12/20
10. アレルギーを知ろう 4
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2021/12/21
11. アレルギーを知ろう 6
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/01/04
12. アレルギーを知ろう 7
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/01/11
13. アレルギーを知ろう 8
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/01/18
14. アレルギーを知ろう 9
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/01/25

15. アレルギーを知ろう 10
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/02/01
16. アレルギーを知ろう 11
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/02/08
17. アレルギーを知ろう 12
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/02/15
18. アレルギーを知ろう 13
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/02/22
19. アレルギーを知ろう 14
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/03/01
20. アレルギーを知ろう 15 アナフィラキシー
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/03/08
21. アレルギーを知ろう 16
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/03/15
22. 子どもの食物アレルギー情報 学校などに提供しやすく
海老澤 元宏 公明新聞, 2022/03/22
23. アレルギーを知ろう 17 災害時の避難生活
海老澤 元宏 公明新聞, P6, 2022/03/29

■テレビ

1. NHK 今日の健康「意外なきっかけで発症 大人の食物アレルギー」①食物アレルギー
福富 友馬 NHK, 2021/12/06
2. NHK 今日の健康「意外なきっかけで発症 大人の食物アレルギー」④ Q and A あなたの疑問に答えます
福富 友馬 NHK, 2021/12/09

■ラジオ

1. 小児診療 UP-to-DATE
永倉 顕一 ラジオ日経, 2021/09/07
2. アナフィラキシーショックの対応
海老澤 元宏 ラジオ NIKKEI 第一放送, 2021/09/09

■雑誌

1. 食物アレルギー対応 レシピ
朴 善美 学校の給食, P7, 2021/04/01

2. アレルギーの誤解を解く
佐藤 さくら AERA, P10～P19, 2021/10/18
3. 食物アレルギー
福富 友馬 きょうの健康, 42-45, 2021/11/21
4. Q&A あなたの疑問に答えます
福富 友馬 きょうの健康, 54-57, 2021/11/21
5. 世界を舞台に活躍中の“アレルギー疾患”の第一人者
海老澤 元宏 NHO NEW WAVE, P3-P4, 2021/12/01
6. アレルゲン免疫療法
佐藤 さくら チャイルドヘルス, P39-P42, 2022/01/01
7. 子どもの食物アレルギー 近年の新生児・小児のアレルギーの傾向
海老澤 元宏 Happy-Note, P40-P41, 2022/01/01
8. Special Cross Talk スペシャル対談：アレルギー専門医編
海老澤 元宏, 佐藤 さくら DOCTOR'S MAGAZINE, P15～P17, 2022/03/25

■その他

1. パーキンソン病患者さんの公的支援ガイド-パーキンソン病の医療支援について-
長谷川 一子
パーキンソン病患者さんの公的支援ガイド-パーキンソン病の医療支援について-, 1-22,
2021/04/01
2. 食物アレルギーの診療の手引き 2020 公開
海老澤 元宏 @m3.com, 2021/04/09
3. アナフィラキシーが怖い人に知ってほしい真実
海老澤 元宏 東洋経済オンライン, 2021/05/10
4. WAO Allergy Week 2021 Supported by EUFOREA
海老澤 元宏 EUFOREA TV (TV Breaking News Show), 2021/06/17
5. 新型コロナウイルス感染症における栄養管理室での対応
富井 三恵 日本糖尿病療養指導士認定機構 (WEB サイト), 2021/06/21
6. 小児リウマチ 移行期医療を考える
松井 利浩, 後藤 美賀子
日本リウマチ財団ニュース, No. 167号 2021年7月号, 2021/07/01

7. 喘息について学ぼう

佐藤 さくら

独立行政法人環境再生保全機構 HP イベント情報, (独) 環境再生保全機構 > 機構ホーム > 大気環境・ぜん息などの情報館 > イベント情報。ぜん息の自己管理方法, 2021/07/16

8. データベース「NinJa」でリウマチ治療 20 年の成果と課題を浮き彫りに (Web 掲載)

松井 利浩

旭化成ファーマ株式会社 HP 施設取り組み紹介, 旭化成ファーマ株式会社 HP > クローズアップ医療現場最前線 > 施設取り組み, 2021/09/14

9. パーキンソン病患者さんの公的支援ガイド

長谷川 一子

パーキンソン病患者さんの公的支援ガイド, 2-19, 2021/10/01

10. 救急救命士が指示と異なる処置 女性が一時心肺停止に 千葉

海老澤 元宏

NHK 千葉 NEWS WEB, 2021/10/08

11. 子どものアレルギー「遺伝」だけでなく「環境」にも左右される【専門医に聞く】

海老澤 元宏

CHANTO WEB, 2021/10/30

12. 赤ちゃんの湿疹、実はアレルギー？放置が危険な理由【専門医に聞く】

海老澤 元宏

CHANTO WEB, 2021/11/08

13. 食物アレルギー「安全に食べることを目指す」治療と管理【専門医に聞く】

海老澤 元宏

CHANTO WEB, 2021/11/19

14. 花粉症と果物の意外な関係 根治を目指す「舌下免疫法」とは【専門医に聞く】

海老澤 元宏

CHANTO WEB, 2021/11/22

15. ライフステージに応じた関節リウマチ患者支援

松井 利浩

日本リウマチ友の会 会報『流』, 2022. 1, 18-33, 2021/12/10

16. 新年のご挨拶

海老澤 元宏

認定 NPO 法人 日本アレルギー友の会 あおぞら, 2022/01/01

17. 祝辞

松井 利浩

日本リウマチ友の会 会報『流』, 2022. 1. 4, 2022/01/11

18. 新年のご挨拶

海老澤 元宏

さくら, 32(1)-P1, 2022/01/25

19. VIATRIS 食物アレルギー診療ガイドライン 2021～改定のポイントとアドレナリン自己注射薬～

海老澤 元宏

VIATRIS マイラン EPD 合同会社製造販売 アナフィラキシー補助治療薬エピペン添付文書, 2022/02/01

V . 【研究業績の分類と業績件数表】

2021 年度(令和 3 年度) 研究業績分類

	著述発表業績区分				口演発表業績区分								総数
	英文		和文		国際発表			国内発表					
	原著・ 短報	総説・ 著書	原著	総説・ 著書	学会 シンポジ ウム	学会 一般演題	学術 講演・ 他	学会 シンポジ ウム	学会 一般演題	学術 講演・ 他	メディア		
成人アレルギー分野	9	5	0	24	0	2	1	4	33	51	4	133	
小児アレルギー分野	22	13	2	27	12	10	0	18	40	38	43	225	
内科系リウマチ分野	10	1	1	4	0	2	0	8	47	30	4	107	
外科系リウマチ分野	5	1	2	2	0	1	0	2	8	4	0	25	
分子生物学研究分野	2	0	0	0	0	4	0	1	6	2	0	15	
臨床免疫学研究分野	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
外科・消化器外科・乳腺外科	0	0	0	0	0	0	0	1	15	2	0	18	
呼吸器外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
脳神経外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
形成外科	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
消化器内科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
循環器内科	2	0	0	0	0	3	0	0	10	6	0	21	
神経難病研究分野	8	0	0	2	0	1	0	0	14	17	2	44	
泌尿器科	1	0	0	0	0	0	0	0	3	4	0	8	
産婦人科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
腫瘍内科	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	4	
救急科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
眼科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鼻アレルギー研究分野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	
皮膚アレルギー研究分野	0	1	6	0	0	0	0	0	5	1	0	13	
リハビリテーション科	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	
病理診断科	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
放射線科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	
臨床検査部門	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	
薬剤部門	1	0	1	0	0	0	0	0	3	0	0	5	
栄養管理部門	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	5	
看護部門	0	0	0	3	0	0	0	1	3	0	0	7	
治験部門	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
診療部その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
コメディカル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
研究センターその他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事務	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	62	22	13	63	12	23	1	36	200	157	54	643	

国際発表計

36

国内発表計

393